

Soft [ソフトテニス] Tennis

6
JUNE
2025
No.853



第9回

アジア選手権大会日本代表予選会

第32回

全日本シングルスソフトテニス選手権大会

ナショナルチーム男子強化合宿 報告
ナショナルチーム女子強化合宿 報告
全日本アンダー17男子強化合宿 報告

(公財)日本ソフトテニス連盟創立100周年記念動画と論稿について

理事会・専門委員会報告

令和6年度 支部功労者・優良団体紹介

Soft 6 [ソフトテニス] Tennis

C O N T E N T S

【表紙写真】

4月下旬に宮城県仙台市で開かれた「第9回 アジア選手権大会日本代表予選会」。表彰写真は優勝を飾った上岡・丸山ペアと前田・中谷ペア。また、プレー写真は宮崎県宮崎市で行われた「第32回 全日本シングルスソフトテニス選手権大会」を制覇した上松選手と宮前選手
(写真提供：ベースボール・マガジン社)

- 1 第9回 アジア選手権大会日本代表予選会
- 7 第32回 全日本シングルスソフトテニス選手権大会
- 17 ナショナルチーム男子強化合宿 報告
- 19 ナショナルチーム女子強化合宿 報告
- 20 全日本アンダー17男子強化合宿 報告
- 22 令和6年度 支部功労者・優良団体紹介
No5 北海道 No6 栃木県 No7 大分県
- 28 地区大会・地方大会
- 31 学連ニュース
- 32 支部ニュース
- 36 理事会・専門委員会報告
- 37 (公財)日本ソフトテニス連盟創立100周年記念動画と
論稿について
- 39 次号予告
- 40 2025年度(令和7年度) 大会日程及び開催地一覧

第9回 アジア選手権大会日本代表予選会

■4月26日・27日 宮城県・仙台市 青葉山公園庭球場

宮城県ソフトテニス連盟

男子は上岡・丸山ペア、
女子は前田・中谷ペアが日本代表入り！

会場の青葉山公園庭球場

9月に韓国で開かれる「第9回 アジア選手権大会」の日本代表予選会が、4月下旬に宮城県仙台市で開催されました。2日間にわたる熱戦の末に、男子は上岡・丸山ペア、女子は前田・中谷ペアが制覇。日本代表予入りを決めました。



優勝 上岡・丸山ペア（京都・Up Rise・大阪・One team）



優勝 前田・中谷ペア（日本学連・明治大学）

男子決勝トーナメント

				上岡 俊介・丸山 海斗 (京都・Up Rise) (大阪・one team)							
1	A-1	上松 俊貴	広島 NTT西日本	3	1	3	2	上岡 俊介	京都 Up Rise	G-1	13
		矢野 颯人						丸山 海斗	大阪 one team		
2	I-2	結城 琉衣	日本学連 関西学院大学	3	1	3	2	浅見 峻一朗	日本学連 早稲田大学	C-2	14
		植田 璃音	奈良 高田商業高校					安達 宣			
3	G-2	中尾 彦斗	日本連盟 中央大学	3	4	1	4	松田 拳弥	宮城 東北高校	A-2	15
		根岸 滯紋	日本体育大学					水木 洸			
4	B-1	荒木 駿	東京 ヨネックス	3	4	1	3	本倉 健太郎	広島 NTT西日本	H-1	16
		米川 結翔						広岡 宙			
5	H-2	小山 寛晴	日本学連 明治大学	3	4	1	3	星野 雄慈	京都 ワキューセイモア	B-2	17
		坂口 生磨						北野 亮介			
6	C-1	前田 晃良	兵庫 川崎重工明石	3	3	1	4	安藤 圭祐	愛知 東邦ガス	I-1	18
		石井 佑一	岡山 ENEOS					安藤 優作			
7	D-1	山本 貴大	京都 ワキューセイモア	1	3	1	4	片岡 暁紀	日本学連 日本体育大学	J-1	19
		川崎 浩希						黒坂 卓矢			
8	K-2	塚本 光琉	愛知 岡崎城西高校	3	1	1	4	丸中 大明	広島 NTT西日本	E-2	20
		野本 凌生	日本学連 法政大学					長江 光一			
9	E-1	四位 光太	東京 ベスト	0	1	2	0	阪本 峻	京都 ワキューセイモア	K-1	21
		津島 青空	日本学連 日本体育大学					池口 季将			
10	L-2	井口 雄介	宮崎 スマッシュグチ	4	3	1	4	松本 炎	京都 ワキューセイモア	F-2	22
		鹿島 鉄平	都商OBクラブ					仲川 晴智	愛知 東邦ガス		
11	J-2	山口 晃輝	東京 ベスト	3	1	2	4	伊藤 幹要	東京 ヨネックス	D-2	23
		佐藤 功輝						米澤 隆文			
12	F-1	菊山 太陽	日本学連 法政大学					内本 隆文	広島 NTT西日本	L-1	24
		橋場 柊一郎						内田 理久			

男子予選リーグ

A	氏名	支部	所属	1	2	3	4	勝率	順位
1	上松俊貴 矢野颯人	広島	NTT西日本		⑤	⑤	⑤	3/3	1
2	金子凌 伊比達彦	長野 新潟	松本市役所 FreeStyle	1		⑤	1	1/3	3
3	内田陽斗 宮田成将	日本学連	法政大学 同志社大学	2	3		4	0/3	4
4	松田拳弥 水木洸	宮城	東北高校	1	⑤	⑤		2/3	2

B	氏名	支部	所属	5	6	7	8	勝率	順位
5	川崎康平 森良輔	日本学連	日本体育大学		0	3	⑤	1/3	4
6	足利颯太 大友駿	愛知	東邦ガス	⑤		3	3	1/3	3
7	星野雄慈 北野亮介	京都	ワタキューセイモア	⑤	⑤		1	2/3	2
8	荒木駿 米川結翔	東京	ヨネックス	2	⑤	⑤		2/3	1

C	氏名	支部	所属	9	10	11	12	勝率	差	順位
9	浅見竣一朗 安達宣	日本学連	早稲田大学		⑤	1	⑤	2/3	±0	2
10	橋本年真人 藤澤健人	岩手	見前STC	R		R	R	0/3		4
11	前田晃良 石井佑一	兵庫 岡山	川崎重工明石 ENEOS	⑤	⑤		4	2/3	+3	1
12	内海大輔 榊原健太	北海道	CROSSTYHOLDINGS	1	⑤	⑤		2/3	-3	3

D	氏名	支部	所属	13	14	15	16	勝率	差	順位
13	山本貴大 川崎浩希	京都	ワタキューセイモア		⑤	⑤	⑤	3/3		1
14	廣谷開人 齋藤楓雅	宮城 日本学連	福祉大クラブ 東北福祉大学	2		⑤	3	1/3	-4	4
15	伊藤幹 米澤要	東京	ヨネックス	2	3		⑤	1/3	+4	2
16	品川貴紀 早川和宏	福井	福井県庁	3	⑤	3		1/3	±0	3

E	氏名	支部	所属	17	18	19	20	勝率	順位
17	丸中大明 長江光一	広島	NTT西日本		⑤	⑤	0	2/3	2
18	早川悠佑 長根慎人	日本学連	立教大学 同志社大学	2		0	2	0/3	4
19	竹内慶悟 南龍之介	三重	三重高校	4	⑤		4	1/3	3
20	四位光太 津島青空	東京 日本学連	ベスト 日本体育大学	⑤	⑤	⑤		3/3	1

F	氏名	支部	所属	21	22	23	24	勝率	差	順位
21	菊山太陽 橋場柊一郎	日本学連	法政大学		⑤	⑤	⑤	3/3		1
22	上田哲平 吉川恵大	広島	マツダ	2		2	⑤	1/3	±0	3
23	溝端亮二 飯田脩三	千葉 神奈川	ふれあいクラブ 桜倶楽部	0	⑤		0	1/3	-2	4
24	松本炎 仲川晴智	京都 愛知	ワタキューセイモア 東邦ガス	1	2	⑤		1/3	+2	2

G	氏名	支部	所属	25	26	27	28	勝率	順位
25	上岡俊介 丸山海斗	京都 大阪	Up Rise one team		⑤	⑤	⑤	3/3	1
26	松本詩生 小野寺蓮	日本学連	東北学院大学	0		0	0	0/3	4
27	中尾彦斗 根岸滯紋	日本学連 日本連盟	中央大学 日本体育大学	0	⑤		⑤	2/3	2
28	中本圭哉 高月拓磨	福井 東京	福井県庁 ヨネックス	2	⑤	1		1/3	3

H	氏名	支部	所属	29	30	31	32	勝率	順位
29	本倉健太郎 広岡宙	広島	NTT西日本		⑤	⑤	⑤	3/3	1
30	渡辺滯治 北野敦貴	京都	ワタキューセイモア	3		4	0	0/3	4
31	長根新太 清水駿	日本学連	同志社大学	1	⑤		2	1/3	3
32	小山寛晴 坂口晴生	日本学連	明治大学	2	⑤	⑤		2/3	2

I	氏名	支部	所属	33	34	35	36	勝率	順位
33	安藤圭祐 安藤優作	愛知	東邦ガス		⑤	⑤	⑤	3/3	1
34	真柄壮太郎 鬼頭貴之	山口	U B E 山口教員クラブ	4		4	2	0/3	4
35	結城琉衣 植田璃音	日本学連	関西学院大学 奈良高田商業高校	4	⑤		⑤	2/3	2
36	初鹿暁哉 田中蘭聖	日本学連	法政大学	3	⑤	2		1/3	3

J	氏名	支部	所属	37	38	39	40	勝率	順位
37	片岡暁紀 黒坂卓矢	日本学連	日本体育大学		⑤	⑤	⑤	3/3	1
38	白井颯 木本琉偉	宮城 高知	東北高校 明德義塾高校	0		⑤	3	1/3	3
39	山口大志 島谷栄空	広島	マツダ	3	1		2	0/3	4
40	山口晃輝 佐藤功輝	東京	ベスト	0	⑤	⑤		2/3	2

K	氏名	支部	所属	41	42	43	44	勝率	順位
41	端山羅行 幡谷康平	東京	稲門クラブ NTT東日本東京		⑤	4	2	1/3	3
42	天池巧 川尻健太	北海道	札幌学院クラブ	4		1	0	0/3	4
43	塚本光琉 野本凌生	愛知 日本学連	岡崎城西高校 法政大学	⑤	⑤		2	2/3	2
44	阪本峻 池口季将	京都	ワタキューセイモア	⑤	⑤	⑤		3/3	1

L	氏名	支部	所属	45	46	47	48	勝率	順位
45	内本隆文 内田理久	広島	NTT西日本		⑤	⑤	⑤	3/3	1
46	井口雄介 鹿島鉄平	宮崎	スマッシュイグチ 都商OBクラブ	1		⑤	⑤	2/3	2
47	立木雅也 齋藤龍二	岐阜	太平洋工業	0	2		4	0/3	4
48	善福留生 一ノ宮大和	茨城 日本学連	霞ヶ浦高校 早稲田大学	0	2	⑤		1/3	3

女子決勝トーナメント

					中谷 さくら・前田 梨緒 (日本学連・明治大学)																					
1	A-1	原 口 美咲 宮 前 希帆	京 都	ワタキューセイモア	1	4	2	1	4	2	1	4	1	中谷 さくら	日本学連 明治大学	F-1	11									
2	H-2	長谷川 憂華 辻 倉 奈津	京 都	ワタキューセイモア										前田 梨緒	日本学連 明治大学	B-2	12									
3	G-2	白崎 ひかる 大友 紅実	東 京	ヨネックス	4	1	3	1	4	2	1	4	1	大橋 玲雨	日本学連 明治大学	B-2	12									
4	B-1	浪岡 菜々美 久保 晴華	東 京	ナガセケンコー										大野 栞	日本学連 明治大学	B-2	12									
5	C-1	海老根 香澄 江口 咲礼紗	栃 木	芳賀クラブ	1	3	4	1	3	2	1	3	1	青松 淑佳	日本学連 明治大学	E-2	13									
6	D-1	細田 美帆 高橋 ひかる	日本学連	日本体育大学										西山 なつみ	日本学連 明治大学	E-2	13									
7	J-2	上野 小町 藤城 みちる	東 京	ナガセケンコー	3	4	1	3	2	1	3	1	3	清水 麻美	福 島	ダンロップ	A-2	14								
8	F-2	箱崎 愁里 木原 恵菜	東 京	ナガセケンコー										小川 木乃花	福 島	ダンロップ	A-2	14								
9	I-2	三浦 菜留美 上野 美穂	埼 玉	川口市役所	3	4	1	3	2	1	3	1	3	前川 愛生	広 島	広島翔洋高校	G-1	15								
10	E-1	岩倉 彩佳 高 橋 偲	広 島	どんぐり北広島										塚本 七海	広 島	広島翔洋高校	G-1	15								
														小松 芹奈	東 京	ヨネックス	H-1	16								
														佐藤 心美	日本学連	早稲田大学	H-1	16								
														浅倉 衣里	岐 阜	太平洋工業	I-1	17								
														川口 真歩	岐 阜	太平洋工業	I-1	17								
														小林 愛美	東 京	ヨネックス	D-2	18								
														吉田 滯奈	東 京	ヨネックス	D-2	18								
														天間 美嘉	日本学連	日本体育大学	C-2	19								
														左近 知美	日本学連	日本体育大学	C-2	19								
														中谷 ももこ	兵 庫	須磨学園高校	J-1	20								
														天間 麗奈	宮 城	東北高校	J-1	20								

女子予選リーグ

A	氏名	支部	所属	1	2	3	4	勝率	順位
1	原口 美咲 宮前 希帆	京都	ワタキューセイモア		⑤	⑤	⑤	3/3	1
2	田辺 なつき 鈴木 愛香	新潟	ヨネックス新潟	4		⑤	3	1/3	3
3	寺澤 佑珠 相原 愛	日本学連	國學院大学	1	3		1	0/3	4
4	清水 麻美 小川 木乃花	福島	ダンロップ	1	⑤	⑤		2/3	2

D	氏名	支部	所属	14	15	16	17	勝率	差	順位
14	小林 愛美 吉田 滯奈	東京	ヨネックス		⑤	3	⑤	2/3	±0	2
15	石津 緩奈 柏 春花	日本連盟	東北高校	3		⑤	⑤	2/3	-1	3
16	細田 美帆 高橋 ひかる	日本学連	日本体育大学	⑤	4		⑤	2/3	+1	1
17	福田 麗優 村上 亜優	京都	ワタキューセイモア	2	2	1		0/3		4

B	氏名	支部	所属	5	6	7	8	9	勝率	順位
5	久保田 茜 原 千晴	埼玉	アキム		1	⑤	0	⑤	2/4	4
6	本間 友里那 岩元 望美	日本学連	神戸松蔭大学	⑤		⑤	1	0	2/4	3
7	天野 莉子 山口 優菜	和歌山	和歌山信愛高校	4	3		1	1	0/4	5
8	大橋 玲雨 大野 栞	日本学連	明治大学	⑤	⑤	⑤		3	3/4	2
9	浪岡 菜々美 久保 晴華	東京	ナガセケンコー	2	⑤	⑤	⑤		3/4	1

E	氏名	支部	所属	18	19	20	21	勝率	順位
18	岩倉 彩佳 高橋 偲	広島	どんぐり北広島		⑤	⑤	⑤	3/3	1
19	瀬戸口 快 木原 那菜	愛知	アドマテックス	2		⑤	1	1/3	3
20	縄田 愛実 高濱 美厘	福島	ダンロップ	0	3		2	0/3	4
21	青松 淑佳 西山 なつみ	日本学連	明治大学	1	⑤	⑤		2/3	2

C	氏名	支部	所属	10	11	12	13	勝率	順位
10	天間 美嘉 左近 知美	日本学連	日本体育大学		⑤	⑤	1	2/3	2
11	永田 玲奈 藤井 七海	岐阜	太平洋工業	1		2	3	0/3	4
12	赤川 友里奈 杉本 希	東京	ヨネックス	2	⑤		3	1/3	3
13	海老根 香澄 江口 咲礼紗	栃木	芳賀クラブ	⑤	⑤	⑤		3/3	1

F	氏名	支部	所属	22	23	24	25	勝率	順位
22	中谷 さくら 前田 梨緒	日本学連	明治大学		⑤	⑤	⑤	3/3	1
23	吉川 理梨 清水 千里	愛知	トヨタ自動車	1		2	4	0/3	4
24	箱崎 愁里 木原 恵菜	東京	ナガセケンコー	1	⑤		⑤	2/3	2
25	畑中 望来 矢野 亜日華	広島	どんぐり北広島	1	⑤	1		1/3	3

女子予選リーグ

G	氏名	支部	所属	26	27	28	29	勝率	差	順位
26	前川 愛生	広島	広島翔洋高校		⑤	3	⑤	2/3	+2	1
27	濱田 遥花	日本学連	日本体育大学	2		2	1	0/3		4
28	小松崎 茉代	福島	ダンロップ	⑤	⑤		0	2/3	-3	3
29	近藤 明日咲	東京	ヨネックス	1	⑤	⑤		2/3	+1	2

H	氏名	支部	所属	30	31	32	33	勝率	順位
30	長谷川 憂華	京都	ワタキューセイモア		⑤	1	⑤	2/3	2
31	辻倉 奈津	福島	学法石川高校	1		2	⑤	1/3	3
32	宮本 笑心	日本学連	國學院大学	⑤	⑤		⑤	3/3	1
33	小松 芹奈	東京	ヨネックス	R	R	R		0/3	-4

I	氏名	支部	所属	34	35	36	37	38	勝率	順位
34	柴田 凛	日本学連	関西大学		2	3	⑤	0	1/4	5
35	岩元 愛美	神戶松蔭大学		⑤		⑤	⑤	⑤	4/4	1
36	浅倉 衣里	岐阜	太平洋工業	⑤	4		1	3	1/4	4
37	川口 真歩	福島	ダンロップ	⑤				⑤	2/4	2
38	前本 真弥	埼玉	川口市役所	⑤	⑤	⑤			2/4	2

J	氏 名	支 部	所 属	39	40	41	42	勝率	順位
39	中谷 ももこ 天 間 麗奈	兵 庫 宮 城	須磨学園高校 東 北 高 校		⑤	3	⑤	2/3	1
40	坂本 朱羽 川口 みゆき	広 島	どんぐり北広島	2		⑤	3	1/3	3
41	濱口 芽花 吉 木 理彩	日本学連	日本体育大学	⑤	4		3	1/3	4
42	上野 小町 藤城 みちる	東 京	ナガセケンコー	2	⑤	⑤		2/3	2



安道会長と上岡・丸山ペア



試合はアジア選手権大会と同じクレイコートで行われた



安道会長と前田・中谷ペア

SALE
ソフトテニスユーザー
応援

値下げキャンペーン

期間限定 2025年4月1日～2025年9月30日



アカエムボール 公認球
(ホワイト・イエロー・ピーチレッド)

メーカー希望小売価格

1ダース

5,400円

(税込5,940円)

1ダース

4,680円

(税込5,148円)

アカエムプラクティス
(ホワイト・イエロー・ピーチレッド)

メーカー希望小売価格

1ダース

4,560円

(税込5,016円)

1ダース

3,840円

(税込4,224円)

メーカー希望小売価格は参考価格です。
実際の販売価格は販売店にご確認ください。

ソフトテニスユーザー応援!

物価高が続くこんな時だからこそ、ボールを気軽に手にして、ソフトテニスをもっと楽しんでください。

飛びも新次元へ



far beyond ordinary

GEOBREAK
OFFICIAL WEB SITE



2nd GENERATION

GEOBREAK

50⁴S / 50⁵S / 50⁰V

ジオブレイク50バーサス・50S・50V / ¥23,100(税込) / 2024年2月中旬発売予定 / 日本製

COUNTERBALANCEUNIT

GYROBURST
SYSTEM 2.0

-SERVO FILTER-

www.yonex.co.jp



YONEX JAPAN



yy_softtennis



yonex_jp





果物のある生活を。



青木フルーツ株式会社

フルーツバー事業

185 店舗 北海道 7店舗 東北エリア 19店舗 関東エリア 61店舗
北陸・甲信越エリア 14店舗 東海エリア 31店舗 近畿エリア 29店舗
中国エリア 7店舗 四国エリア 5店舗 九州・沖縄エリア 12店舗



フルーツタルト&カフェ事業

15 店舗 福島県 8店舗 宮城県 1店舗 茨城県 1店舗
埼玉県 1店舗 東京都 3店舗 神奈川県 1店舗



フルーツジュース&デリ事業

1 店舗 東京都 1店舗



FRUITS IN LIFE
by fruits shop AOKI since 1924

フルーツショップ事業

7 店舗 福島県 4店舗 宮城県 1店舗 茨城県 1店舗
東京都 1店舗



第32回

全日本シングルスソフトテニス選手権大会

■5月17日・18日

宮崎県・宮崎市 生目の杜運動公園テニスコート、
清武総合運動公園テニスコート

宮崎県ソフトテニス連盟



たくさんの観客で盛り上がった会場

男子は上松選手が史上初の4連覇 女子は宮前選手が初優勝飾る

男子288名、女子262名が出場した今大会。男子は上松選手が史上初の4連覇を達成し、女子は宮前選手が初優勝を飾りました。この結果、彼らは9月に韓国で開催されるアジア選手権大会の日本代表入りを決めました。

男子

▽準々決勝

上松 俊貴 ④－2 本倉 健太郎
(広島. NTT西日本) (広島. NTT西日本)
植田 璃音 ④－3 岩田 皓平
(奈良. 高田商業高) (日本学連. 日本体育大学)
橋場 柊一郎 ④－3 広岡 宙
(日本学連. 法政大学) (広島. NTT西日本)
長江 光一 ④－1 清水 駿
(広島. NTT西日本) (日本学連. 同志社大学)

▽準決勝

上松 俊貴 ④－2 植田 璃音
橋場 柊一郎 ④－0 長江 光一

▽決勝

上松 俊貴 ④－2 橋場 柊一郎

女子

▽準々決勝

岩倉 彩佳 ④－0 鈴木 愛香
(広島 どんぐり北広島) (新潟. ヨネックス新潟)
宮前 希帆 ④－0 上野 美穂
(京都. ワタキューセイモア) (埼玉. 川口市役所)
中谷ももこ ④－3 浪岡 菜々美
(兵庫. 須磨学園高) (東京. ナガセケンコー)
佐藤 愛 ④－0 濱島 怜奈
(和歌山. 和歌山信愛高) (日本学連. 國學院大學)

▽準決勝

宮前 希帆 ④－3 岩倉 彩佳
中谷ももこ ④－1 佐藤 愛

▽決勝

宮前 希帆 ④－0 中谷 ももこ



優勝 上松選手



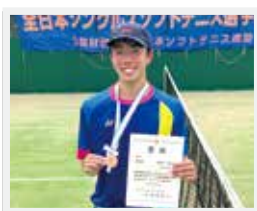
準優勝 橋場選手



優勝 宮前選手



準優勝 中谷選手



第3位
植田選手



第3位
長江選手



第3位
岩倉選手



第3位
佐藤選手

[illegible][illegible]

橋場 柁一郎
日本学連. 法政大学

145	橋場 柁一郎	日本学連	法政大学
146	鳥居 幹太	滋 賀	立命館守山高校
147	松 原 幹 三 重	ヨシザワ	
148	竹添 幹 倫	長 崎	十八親和銀行
149	築 田 亮	愛 媛	道後・八千代クラブ
150	飯 田 航 仁	日本学連	國學院大学
151	玉 水 康 貴	山 口	東ソー南陽
152	吉久保 太晴	茨 城	T-bonds
153	根 岸 濤 紋	日本連盟	日本体育大学
154	大 友 駿	愛 知	東邦ガス
155	高 田 淳 貴	日本学連	早稲田大学
156	笹 原 太 陽	東 京	清明学園中学校
157	大 関 勇 輝	日本学連	秋田県立大学
158	松 永 凌	岡 山	岡山南高校
159	川 神 堅 汰	日本学連	松山大学
160	松 久 大 地	大 分	大商鬼饅会
161	内 藤 拓 磨	日本学連	関西大学
162	池 田 和 樹	兵 庫	高砂クラブ

163	坂 口 生 磨	日本学連	明治大学
164	松 尾 航 希	佐 賀	嬉野高校
165	小 林 凌 大	岐 阜	太平洋工業
166	荒 木 駿	東 京	ヨネックス
167	藤 田 大 輝	島 根	出雲御縁クラブ
168	宮 田 智 友	徳 島	ミヤタスポーツ
169	山 下 憲 哉	福 岡	M/BASE
170	中 村 智 葵	奈 良	高田商業高校
171	山 田 拓 真	岩 手	見前STC
172	平 島 大 雅	宮 崎	BANZ
173	内 藤 祐 哉	山 口	UBE
174	長 根 新 太	日本学連	同志社大学
175	山 本 貴 大	京 都	ワタキューセイモア
176	中 野 寛 大	神 奈 川	厚木市役所
177	堀 拓 仁	香 川	尽誠学園高校
178	中 島 和 志	長 野	飯田協会
179	竹 澤 陽 向	日本学連	信州大学
180	矢 野 颯 人	広 島	NTT西日本

広 岡 宙
広島. NTT西日本

181	端 山 羅 行	東 京	稲門クラブ
182	榎 虎 太 郎	日本学連	島根大学
183	田 中 健 太	愛 知	松葉クラブ
184	利根川 碧生	香 川	尽誠学園高校
185	前 川 太 一	佐 賀	小城協会
186	福 田 喜 大	大 阪	上宮高校
187	御手洗 友哉	日本学連	石川工業高専
188	浦 川 優 生	広 島	マツダ
189	古 幡 悠 馬	日本学連	東京経済大学
190	内 海 大 輔	北 海 道	CROSTY HOLDINGS
191	北 野 咲 斗	宮 城	東北高校
192	杉 原 僚 太	日本学連	松山大学
193	柳 田 賢 太 朗	鹿 児 島	ESOFIA
194	小 坂 正 虎	静 岡	明電舎
195	野 田 悠 貴	奈 良	高田商業高校
196	山 根 寛 人	日本学連	福山平成大学
197	中 村 駿 希	埼 玉	東松山東山クラブ
198	平 山 綾 一	山 口	UBE

199	阪 本 峻	京 都	ワタキューセイモア
200	手 塚 康 介	千 葉	木更津総合高校
201	國 松 樹 人	日本学連	法政大学
202	渡 邊 智 隼	福 島	学法石川高校
203	鈴 木 瑛 心	日本学連	鳥取大学
204	垣 本 瑞 貴	長 崎	レバゼン長崎
205	香 山 侑 月	愛 知	豊田自動織機
206	入 江 雅 明	宮 崎	璃羽クラブ
207	工 藤 祐 輝	日本学連	四国大学
208	坂 本 凜	熊 本	Net-in
209	花 垣 陸	徳 島	富岡東高校
210	吉 田 拓 翔	日本学連	日本体育大学
211	西 田 慎	富 山	YKK
212	田 村 律	茨 城	茨城県教職員クラブ
213	濱 田 迅	和 歌 山	和北クラブ
214	渡 辺 柁 介	日本学連	広島経済大学
215	加 藤 英 雄	岐 阜	太平洋工業
216	広 岡 宙	広 島	NTT西日本

長江 光一
広島, NTT西日本

217	丸山 海斗	大阪	one team
218	相山 尚慧	福島	田村高校
219	田中 雄一朗	日本学連	鳥取大学
220	太田 遥来	日本学連	札幌学院大学
221	緒方 勇門	福岡	祇園
222	関 暖太	日本学連	天理大学
223	田中 翔愛	愛知	松葉クラブ
224	岡本 崇杜	日本学連	熊本学園大学
225	犬童 涼太	神奈川	JX金属 倉見
226	白川 雄己	京都	ワタキューセイモア
227	小倉 光生	日本学連	松山大学
228	藤岡 蓮	石川	能登高校
229	稲垣 颯時	日本学連	信州大学
230	安井 梧透	岐阜	太平洋工業
231	河野 晃大	鹿児島	鹿児島実業高校
232	松田 蒼生	山口	東ソー南陽
233	青山 航大	東京	砧南中学校
234	片岡 暁紀	広島	日本体育大学

235	長江 光一	広島	NTT西日本
236	上田 泰大	日本学連	明治大学
237	中村 日紀	東京	東京ガス
238	岡原 煌虎	日本学連	四国大学
239	飯 降 脩	奈良	高田商業高校
240	水 木 洸	宮城	東北高校
241	昼間 悠佑	日本学連	日本体育大学
242	石灘 蒼瑛	岡山	岡山理科大附高校
243	井口 雄介	宮崎	スマッシュイグチクラブ
244	倉橋 凜	千葉	Team G.U.R.U.I
245	近藤 拓空	日本学連	関西学院大学
246	井田 隼介	日本学連	福岡大学
247	岩田 悠聖	兵庫	尼崎高校
248	夏見 佳憲	和歌山	和歌山県庁
249	下國 康生	三重	ヨシザワ
250	東川 晃太	富山	YKK
251	川崎 貴博	山口	UBE
252	浅見 竣一朗	日本学連	早稲田大学

清水 駿
日本学連, 同志社大学

253	伊藤 幹	東京	ヨネックス
254	田川 雅也	日本学連	國學院大学
255	吉川 恵大	広島	マツダ
256	高橋 颯太	熊本	湯前モンロー
257	横山 豪人	宮城	KEI SPORTS
258	安藤 優作	愛知	東邦ガス
259	今村 恒志	日本学連	志学館大学
260	柴崎 雄斗	高知	明德義塾中学校
261	村井 晋之介	日本学連	立命館大学
262	金子 凌	長野	松本市役所
263	保利 彰大	日本学連	東海大学
264	伊藤 凜	静岡	浜松ホトニクス
265	井上 翔	大分	ウィンクラブ
266	近藤 昂	埼玉	アキム
267	川崎 浩希	京都	ワタキューセイモア
268	真柄 壮太郎	山口	UBE
269	渋谷 将平	佐賀	KAMIMINE
270	清水 駿	日本学連	同志社大学

271	野本 凌生	日本学連	法政大学
272	吉末 尚之	山口	山口クラブ
273	岩城 啓太	北海道	とわの森三愛高校
274	宮内 健太	茨城	土浦クラブ
275	及川 太希	岩手	見前STC
276	相良 昌慶	福岡	福岡市役所
277	樋口 大翔	奈良	高田商業高校
278	工藤 康治朗	日本学連	星城大学
279	南 龍之介	三重	三重高校
280	伊藤 陽聖	香川	尽誠学園高校
281	川崎 康平	日本学連	日本体育大学
282	畑本 理士	長崎	レベゼン長崎
283	石井 佑一	岡山	ENEOS
284	鈴木 佐禄	栃木	野木中学校
285	藤井 一貴	大阪	ルーセント大阪
286	長 峯 慶	宮崎	エビス商事
287	鬼塚 一成	日本学連	東洋大学
288	内田 理久	広島	NTT西日本

鈴木 愛香

新潟. ヨネックス新潟

1	天間 麗奈	宮 城	東北高校
2	江良 愛葉	三 重	三重高校
3	野中 萌花	兵 庫	須磨学園高校
4	谷 明日里	日本学連	四国大学
5	佐々木 南帆	北 海 道	とわの森三愛高校
6	山田 葉七	山 口	岩国クラブ
7	阿辺 未羽	佐 賀	嬉野高校
8	濱口 芽花	日本学連	日本体育大学
9	吉田 滯奈	東 京	ヨネックス
10	鈴木 愛香	新 潟	ヨネックス新潟
11	緑川 あい	茨 城	水戸女子高校
12	田高 寧々	大 分	大分商業高校
13	吉崎 琴葉	京 都	ワタキューセイモア
14	三枝 柚葵	宮 崎	宮崎商業高校
15	柴田 凜	日本学連	関西大学
16	永田 玲奈	岐 阜	太平洋工業
17	大橋 玲雨	日本学連	明治大学

久保 晴華	東 京	ナガセケンコー	18
諸岡 末采	佐 賀	佐賀清和高校	19
足利 茉奈	岡 山	就実高校	20
石本 久美子	和 歌 山	きのくに信用金庫	21
高濱 美厘	福 島	ダンロップ	22
及川 咲空	日本学連	東京女子体育大学	23
板橋 恵永	長 野	豊科南中学校	24
福井 理央	奈 良	高田商業高校	25
辻倉 奈津	京 都	ワタキューセイモア	26
吉野 真未	神 奈 川	WELL TRADE プロワカ	27
柴原 鈴	長 崎	長崎商業高校	28
柴田 季歩	愛 知	アドマテックス	29
山崎 史帆里	愛 媛	済美高校	30
猪古 雛里	熊 本	菊池郡市協会	31
中村 明愛	広 島	広島翔洋高校	32
藤井 心愛	日本学連	青山学院大学	33

岩倉 彩佳

広島. どんぐり北広島

34	岩倉 彩佳	広 島	どんぐり北広島
35	間井谷 紗生	大 阪	明浄学院高校
36	西村 ひよ	日本連盟	京都光華高校
37	粒来 夏帆	青 森	八戸工業第一高校
38	藤澤 聖	長 崎	Smash X Fairies
39	早川 真生	香 川	尽誠学園高校
40	佐々木 莉子	岡 山	山陽学園高校
41	青松 淑佳	日本学連	明治大学
42	宮本 絢菜	福 島	学法石川高校
43	濱田 遥花	日本学連	日本体育大学
44	吉留 萌々	日本学連	熊本学園大学
45	螺良 寧々	栃 木	白鷗大足利高校
46	宮下 日香莉	石 川	能登高校
47	坂本 茉梨乃	愛 知	アドマテックス
48	高杉 萌那	埼 玉	星野高校
49	竹平 碧純	兵 庫	須磨学園高校

原口 美咲	京 都	ワタキューセイモア	50
岩浦 里佳	日本学連	四国大学	51
田辺 なつき	新 潟	ヨネックス新潟	52
杉谷 皐	島 根	出雲北陵高校	53
鈴木 理奈	佐 賀	佐賀県スポーツ協会	54
川口 真歩	岐 阜	太平洋工業	55
小池 ありさ	群 馬	高崎健康福祉大高崎高校	56
吉木 理彩	日本学連	日本体育大学	57
岩元 愛美	日本学連	神戸松蔭大学	58
廣瀬 礼衣	広 島	広島翔洋高校	59
清水 麻美	福 島	ダンロップ	60
鬼塚 弓華	鹿 児 島	鹿児島女子高校	61
相原 愛	日本学連	國學院大学	62
工藤 蒼生	宮 崎	宮崎商業高校	63
後藤 優依	和 歌 山	和歌山信愛高校	64
小松 芹奈	東 京	ヨネックス	65

順位	選手名	所属	対戦相手	スコア	順位	選手名	所属	スコア
66	大野 菜	日本学連 明治大学	上野 美穂			佐藤 日香莉	兵 庫 東芝姫路	83
67	澤井 友杏	愛 知 アドマテックス	中嶋 莉奈	0		中嶋 莉奈	青 森 東北中学校	84
68	一ツ木 彩衣	栃 木 白鷗大足利高校	田川 莉子	2		田川 莉子	佐 賀 レグルス鹿島	85
69	尾崎 瀬里奈	日本学連 日本体育大学	波多江 光咲	3		波多江 光咲	千 葉 成田高校	86
70	近坂 優衣	岡 山 就実高校	八島 知優	1		八島 知優	日本学連 四国大学	87
71	結城 和華	宮 崎 宮崎商業高校	高林 さくら	R		高林 さくら	三 重 三重高校	88
72	村上 亜優	京 都 ワタキューセイモア	大星 結珠	3		大星 結珠	日本学連 松山大学	89
73	前本 真弥	福 島 ダンロップ	竹田 羽花	0		竹田 羽花	日本連盟 昇陽高校	90
74	半田 穂乃花	日本学連 早稲田大学	唐澤 すみれ			唐澤 すみれ	日本学連 法政大学	91
75	上野 美穂	埼 玉 川口市役所	中山 萌			中山 萌	宮 城 東北高校	92
76	田中 なつね	日本学連 熊本学園大学	大友 紅実	0		大友 紅実	東 京 ヨネックス	93
77	村上 鈴	広 島 広島翔洋高校	荒田 空愛	2		荒田 空愛	鹿 児 島 鹿児島実業高校	94
78	熊谷 舞都	北 海 道 札幌MAクラブ	西山 なつみ	0		西山 なつみ	日本学連 明治大学	95
79	横山 葵	奈 良 奈良育英高校	脇谷 結楽	3		脇谷 結楽	広 島 東洋観光	96
80	中村 璃緒	石 川 兼六クラブ	堀田 菜々美	0		堀田 菜々美	長 崎 長崎商業高校	97
81	栗原 都亜	福 岡 誠修高校	天野 莉子	0		天野 莉子	和 歌 山 和歌山信愛高校	98
82	逸見 真子	日本学連 四国大学		0				

順位	選手名	所属	対戦相手	スコア	順位	選手名	所属	対戦相手	スコア
99	天間 美嘉	日本学連 日本体育大学				寺澤 佑珠妃	日本学連 國學院大学		115
100	藤井 七海	岐阜 早 太平洋工業	3		3	宮本 彩羽	和歌山 和歌山信愛高校		116
101	森川 愛瑠	石川 能登高校	1		3	菊次 萌花	日本学連 白鷗大学		117
102	市川 こいと	大阪 四天王寺高校	1		3	後藤 理子	神奈川 JOHNNY'S		118
103	諏佐 恋	熊本 熊本高等専門学校	2		3	中島 那菜	日本学連 天理大学		119
104	中島 はな	日本学連 東京女子体育大学	2		0	杉本 咲楽	日本学連 四国大学		120
105	森田 早貴	島根 出雲北陵高校	0		1	近藤 明日咲	福島 ダンロップ		121
106	久保田 茜	埼玉 アキム	3		1	深井 やちる	広島 広島翔洋高校		122
107	原 千晴	愛知 アドマテックス	1		0	松尾 咲和	大分 大分商業高校		123
108	真弓 愛海	茨城 多賀高校	2		1	裏 心音	奈良 奈良LEGENDS		124
109	矢野 亜日華	京都 ワタキューセイモア	3		1	柏 春花	宮城 東北高校		125
110	久留 紅	日本学連 四国大学	3		1	岩元 望美	日本学連 神戸松蔭大学		126
111	白崎 ひかる	東京 ヨネックス			2	箱崎 愁里	東京 ナガセケンコー		127
112	宝満 天音	香川 尽誠学園高校	1		0	吉田 実優	三重 三重高校		128
113	増田 くるみ	宮崎 Y'S	1		0	花見 楓香	新潟 ヨネックス新潟		129
114	大武 姫菜	福島 西袋中学校	3		1	濱 畑 翠	鹿児島 鶴荘学園		130
						宮前 希帆	京都 ワタキューセイモア		131

浪岡 菜々美

東京. ナガセケンコー

132	黒木 夏穂	熊本	宇土市役所クラブ
133	黒島 可暖	石川	能登高校
134	長谷 歩奈	日本学連	四国大学
135	浅倉 衣里	岐阜	太平洋工業
136	東郷 ゆいか	和歌山	和歌山信愛高校
137	塚本 七海	広島	広島翔洋高校
138	荒川 みのり	栃木	宇都宮文星女子高校
139	宮原 真凜	青森	八戸工業第一高校
140	左近 知美	日本学連	日本体育大学
141	福田 麗優	京都	ワタキューセイモア
142	森岡 らん	鹿児島	鹿児島女子高校
143	弘瀬 美咲	高知	明德義塾高校
144	木宮 歩乃	日本学連	神戸松蔭大学
145	高崎 秋穂	長崎	Smash X Fairies
146	橋場 香久良	宮城	東北高校
147	岡野 巴咲	岡山	就実高校
148	小野 夏海	埼玉	アキム

浪岡 菜々美	東京	ナガセケンコー	149
池内 麻乃	日本学連	松山大学	150
渡辺 玲花	北海道	札幌龍谷学園高校	151
鍛冶田 芽依	奈良	奈良まほろばクラブ	152
起田 亜旺	三重	三重高校	153
源川 耀子	新潟	ヨネックス新潟	154
羽田野 結梨	大分	大分商業高校	155
小松崎 茉代	福島	ダンロップ	156
松岡 琴美	日本学連	日本体育大学	157
星原 美空	大阪	四天王寺高校	158
片岡 結愛	茨城	霞ヶ浦高校	159
立花 さくら	佐賀	佐賀県スポーツ協会	160
山本 響彩	日本学連	中京大学	161
渡辺 柊	愛知	アドマテックス	162
河野 結花	宮崎	延岡学園高校	163
高橋 偲	広島	どんぐり北広島	164

中谷 ももこ

兵庫. 須磨学園高校

165	前田 梨緒	日本学連	明治大学
166	根岸 ゆず	宮城	東北高校
167	伊藤 里桜	三重	三重高校
168	國司 瑞姫	日本学連	熊本学園大学
169	阿部 日南	日本学連	東京女子体育大学
170	伊藤 美咲華	広島	広島翔洋高校
171	山口 夕奈	京都	ワタキューセイモア
172	小林 愛美	東京	ヨネックス
173	高橋 ひかる	日本連盟	日本体育大学
174	木部 理央	千葉	木更津総合高校
175	前角地 彩菜	新潟	ヨネックス新潟
176	錦見 彩生	香川	尽誠学園高校
177	大和 美月	日本学連	早稲田大学
178	才川 心愛	鹿児島	鹿児島実業高校
179	大武 夢菜	福島	西袋中学校
180	上田 柚香	和歌山	きのくに信用金庫

中谷 ももこ	兵庫	須磨学園高校	181
古川 夢望	大分	明豊中学校	182
安田 理子	日本学連	神戸松蔭大学	183
島田 理沙	広島	東洋観光	184
丸山 姫衣	群馬	高崎女子高校	185
小川 木乃花	福島	ダンロップ	186
西畑 咲愛	北海道	札幌大谷高校	187
藤田 莉奈	日本学連	四国大学	188
山口 優菜	宮崎	宮崎商業高校	189
高田 美滴	奈良	奈良まほろばクラブ	190
安田 まどか	埼玉	川口市役所	191
江口 咲礼紗	日本学連	関西大学	192
久保田 笑心	日本学連	國學院大学	193
行田 理佐子	島根	松江南高校	194
中田 心春	石川	兼六クラブ	195
高瀬 結月	佐賀	佐賀清和高校	196
那須 暁帆	愛知	アドマテックス	197

佐藤 愛
和歌山. 和歌山信愛高校

濱島 怜奈
日本学連・國學院大学



Developing Technology into the Future

私たちは、トータルな視野でシステムを捉えお客様の個別のニーズに的確に対応します。



カメラモジュール・水晶デバイス・センサデバイスなど、電子部品の生産設備を複合的な技術と視点で、計画から開発・運用サポートまでのソリューション型製品として提供しています。

アクティブアライメント装置 AAAS860

CMOSセンサへVCMユニットを組み合わせ、6軸でアクティブアライメント後、接着剤の仮硬化を行います。



レンズ組み立て装置 ALDS860

複数枚のレンズを一枚ずつ搭載し、接着剤塗布・UV硬化を行い、収納トレイに収納を行います。



リッド仮付け・真空アニール・真空シーム溶接装置装置 AVSS860

水晶振動子、MEMSセンサなどのセラミックパッケージにリッド仮付け・真空アニール後、真空中で気密封止を行います。



アキム株式会社 埼玉県東松山市宮鼻860-12 Tel:(0493)35-1140代 Fax:(0493)35-1141 URL:<https://akim.co.jp>

ナショナルチーム男子強化合宿

報告

■4月13日～18日 宮城県・仙台市 青葉山公園庭球場、宮城野原公園テニスコート、高砂中央公園庭球場、今泉庭球場、仙台リゾート&スポーツ専門学校

4月上旬に宮城県仙台市において、ナショナルチーム男子、ナショナルチーム女子、全日本U-17男子の強化合宿が行われました。各カテゴリーの活動内容を報告します。

監督：篠原 秀典、コーチ：増田 健人、堀 晃大、トレーナー：兼平 智孝、マネージャー：川上 晃司

合宿の目的

- ・チームの活動理念・強化方針の共有・浸透
- ・アジア選手権日本代表候補選手の選考
- ・コリアカップ日本代表選手の選考
- ・アジア選手権日本代表予選会へ向けての強化・確認

合宿の成果

前回の合宿に引き続き、チームの活動理念や技術・戦術・戦略・コンディショニングの強化方針の共有や年間を通しての活動内容の周知などについて、チームミーティングや個人とのコミュニケーションを通じて繰り返し伝えることができた。

また、クレイコートでのプレーに関して、去年の経験もあり全選手がサーフェスの特徴を理解しており適応が早く、それによってプレーイメージの共有がスムーズに進んだ。

選手選考に対しては、主には試合におけるパフォーマンスと、その中での選手たちがチームのチャレンジ課題に対してどれほど強化してきているかを注意深く観察し評価することができた。さらには、フィールドテスト、ストレングストレーニン

グ、個人活動を取り入れることによって、各選手の継続的な取り組みや、オフコート、オフ・ザ・ボールでの活動に対する評価も可能となり、総合的に判断することができている。

さらには、直後に開催されるアジア選手権日本代表選手予選会へ向けて、大会が開催されるコートでの活動により、サーフェスへの対応が可能となり各々がプレーイメージを明確にすることができ、試合を有利に進めるための準備を整えることができた。

チームで目指している戦術や戦略に関しては、アナリストからその裏付けとなるアドバイスをいただいた。重要な大会の直前ではあったが、選手たちには制約を与え積極的にトライしてもらった。ゲーム分析の情報をもとに、新たな戦術・戦略の重要性について選手たちの理解と技術向上を促進できたと感じている。心理のサポートでは、相手との心理戦（駆け引き）で重要となるお互いの考え方や、観察すべき視点などについてお話しいただき、勝つために必要となる知識をご教授いただいた。

今後の課題

提示している理念や強化項目に関して、すぐに達成できるというものは少ないため、選手それぞれの



オンコートでの練習風景



継続的な取り組みが必要となる。そのため、各選手の継続的な取り組みに対しての評価とサポートが重要となる。

また、実戦でトライし続けなければ技術や戦術が身につかないことを考えると、国内戦においても国際大会を意識し、戦略の幅を広げた戦い方ができ、尚且つ結果が残せる選手を求めている。

試合分析においては、データ数をさらに多く集め、チームの取り組みの有用性についてさらなる検証を進めていきたい。

さらに、今後も活動理念や強化方針についてミーティングや現場において共有を図り、スタッフ・選手とともに同じ想いをもち活動できるようチームづくりを進めていきたい。

謝辞

今回の合宿の実施にあたり、オフィシャルサプライヤーであるヨネックス様には、毎日のストリングサービスなどを行なっていただき、活動が円滑に進むためのサポートをいただいた。

また、宮城県ソフトテニス連盟の会長・理事長をはじめ、合宿会場にお越しいただいた皆様には、宿舍やコートの手配から、コートの整備、昼食の準備など、多くのご支援やご協力をいただいた。さらには、地元高校の先生や選手の皆様にも多くのご協力をいただいた。

ご支援・ご協力をいただいた全ての方々へ、この場を借りて感謝したい。



夜に開かれた講義

活動内容

日程	午前	午後	夜
4/13 (日)			集合
4/14 (月)	ミーティング（理念・方針）、テーマの共有	全体練習、個人練習（翌日からのゲームへ向けて）	
4/15 (火)	個人コンディショニング、試合（ダブルス）	（雨のため）ストレングストレーニング、コンディショニング	講義（戦略）
4/16 (水)	練習、試合（ダブルス）	試合（ダブルス、シングルス）	講義（心理）
4/17 (木)	フィールドテスト、試合（ダブルス）	試合（ダブルス、シングルス）	
4/18 (金)	フィールドテスト、試合（ダブルス、シングルス） 練習（個人練習）	ミーティング、解散	



ナショナルチーム男子と合宿に協力していただいた皆さん

ナショナルチーム女子強化合宿

報告

■4月13日～18日

宮城県・仙台市 青葉山公園庭球場、宮城野原公園テニスコート、今泉庭球場

監督：佐藤 英宣、コーチ：三浦 洋美、菅野 創世、トレーナー：市山 裕梨、マネージャー：川上 晃司

合宿の目的

- ・第9回アジア選手権大会日本代表選手選考
- ・コリアカップ日本代表選手選考
- ・フィジカルトレーニング

合宿の成果

3つの強化指針と5つのプレー目標、前回の合宿から強化している、速く準備をすることで、攻撃的なプレーを意識的に行った。

これらのテクニカルな部分を生かすためのフィジカル強化として、ウエイトトレーニングやオンコートでトレーニングの時間を取った。また、トレーナーからピーキングについて学び、予選会で最高のパフォーマンスを出すために準備をしていくこととした。

日本ソフトテニス連盟スポーツ科学部会長の村山先生にはコートへ入る前からゲーム開始直後まで高い集中で挑むための準備について講義をしていただき、いくつかの手法を用いて個々でワークシートを作成。自分自身を振り返り、集中力を発揮して勝つためにできることを学んだ。

今後の課題

アジア選手権大会に向けて全種別でメダル獲得を目指すために、クレイコートで戦える戦術、フィジカルの

強化を継続して行う。また、技術面では、引き続き、攻撃的なサービス・レシーブ、細かなフットワークを意識した練習を取り入れていく。

選手一人ひとりが常に変化するという意識を持ち、人と同じことをするのではなく、人より半歩前へ出る勇気をプレーに表現していくこと。また、フットワークを強化して相手よりも動いて攻めるプレーを増やしていく。

謝辞

今回の合宿の実施にあたり、宮城県ソフトテニス連盟の本田会長、佐々原様をはじめ、連盟の方々には雨天時の練習会場の手配や昼食時の準備など、様々なバックアップをしていただき、充実した合宿を行うことができました。

また、オフィシャルサプライヤーであるヨネックス様にはストリングの張替えをしていただき、活動が円滑に進むためのサポートをいただきました。

食事・宿泊に際しては、ホテルプレミアムグリーンプラス様にご協力いただき、良いコンディションの中合宿を送ることができました。ありがとうございました。



オンコートでの練習風景



ナショナルチーム女子と合宿に協力していただいた皆さん



ウエイトトレーニングでフィジカルを強化する選手達



村山先生による講義

全日本アンダー17男子強化合宿

報告

■4月15日～17日

宮城県・仙台市 高砂中央公園庭球場、海岸公園庭球場、青葉山公園庭球場

監督：松口 友也、コーチ：塩崎 弘騎、トレーナー：北村 壘

合宿の目的

- ・選手の自主性や国際大会へ向けての意識づくり
- ・フィジカルの強化
- ・シングルの強化
- ・ボレーの強化

合宿の成果

宮城県仙台市にて実施されたU-17の合宿には、18名全員の選手が参加。本合宿では、「一気にナショナルチームまで突き抜ける選手の育成」を主軸とし、将来の日本代表として必要な資質を高校生の段階で育てることを目的に取り組んだ。技術的なレベルアップに加えて、「カッコいいアスリートであること」「継続できる人間であること」といった、人間的な成長も重視した。限られた時間ではあったが、選手たちは自らを高めようと積極的に取り組み、大きなエネルギーと可能性を感じる合宿となった。

また、前回に比べ、それぞれが「代表とはどうあるべきか」という意識を持ち、責任感と覚悟を持って練習・試合に取り組む姿勢がみられ、今後の活躍に大きな期待が持てる合宿であった。

今後の課題

今回の合宿は、選手全員が一堂に会する最後の機会となった。これまで積み上げてきた時間の中で、互いに切磋琢磨し、成長を重ねてきたことは確かであり、その成果はプレーにも姿勢にも表れていた。しかし、11月30日までは「OneTeam」としての活動が続いていくので、スタッフとしても、ここで終わりではなく、これからも選手一人ひとりに伴走しながら、最後まで成長を支えていく姿勢で臨む。

今後の課題としては、継続性と自主性の2点が大きい。全体での活動が一区切りを迎えた中でも、自らの課

題に向き合い、日々の練習をどう積み重ねていくかが問われる。指示を待つのではなく、目標を持ち、その目標に向かって自ら考え行動できる選手であること。その姿勢が、次のステージでも通用する力へとつながっていく。合宿で得た気づきや感覚を風化させず、自分自身の中に落とし込み、行動に移していくこと。これからの約半年間が、その意識を定着させる大事な期間となる。選手・スタッフともに、最後まで「OneTeam」として、同じ方向を向いて進んでいきたい。

活動内容

時間	2025/4/15 (火)	2025/4/16 (水)	2025/4/17 (木)
6:30			
7:00		体重測定・朝食	体重測定・朝食
8:15～8:30		練習準備	練習準備
9:00		ウォーミングアップ・練習	ウォーミングアップ・練習
12:00		昼休憩 ランチセミナー AD 講義 鳥山先生	昼休憩
13:00	集合 (青葉山庭球場) スタートアップ		練習 ナショナル・U-21 と試合 (ダブルス)
13:30	ウォーミングアップ・体力測定 ・長座体前屈・上体起こし ・腕立て伏せ・握力 ・背筋力・両足ジャンプ ・リズムステップ・立ち幅とび		
14:00		U-21と試合 (ダブルス・シングルス)	トレーニング・クールダウン ミーティング 解散
15:00	・メディシンボール・スパイダーテスト ・シャトルスタミナ・コート5周走 ・10m/20m走・PTテスト		
16:30	トレーニング・クールダウン	トレーニング・クールダウン	
17:00	片付け・移動	片付け・移動	
18:00	入浴	入浴	
18:30	食事	食事	
19:00～20:30	ミーティング	ミーティング	
21:00	自由時間 ※選手は22時までに入浴	自由時間 ※選手は22時までに入浴	
22:30	消灯	消灯	
備考	練習会場： 高砂中央公園庭球場	練習会場：海岸公園庭球場	練習会場： 青葉山公園庭球場



指導に耳を傾ける選手達



変わりゆく時代に

変われる強さを。

株式会社 **IFEES**



ホームページ

令和6年度

支部功労者・優良団体

紹介

Vol. 5

北海道

支部功労者

工藤 旻 氏

〈受賞の感想〉

この度は、図らずも支部功労者としての栄誉を受け、心より感謝申し上げます。

高校生の時にソフトテニス始めてから、これまで長い間、地域の役員等としてソフトテニスに携わってこられたのも皆様の支えの賜物であり、深く感謝いたします。

〈今後の抱負〉

ソフトテニスに親しんで数十年になりますが、今回の支部功労者受賞を励みとしてこれからも生涯スポーツとして、身体の許す限りソフトテニスに取り組んでまいりたいと思います。

今後においても、これまでの経験を役立てることがあれば尽力したいと思います。



北海道ソフトテニス連盟の推薦理由

工藤旻氏は、昭和44年に地元江別軟式庭球連盟（現江別ソフトテニス連盟）理事に就任し、その後、副理事長、理事長を経て平成17年～28年までの間、江別ソフトテニス連盟の会長の要職を長きにわたり務められ、ソフトテニスの振興発展に務められてきた。

また、昭和60年に江別市体育協会（現江別市スポーツ協会）理事に就任し、副理事長を経て平成21年より25年までの間、江別市スポーツ協会理事長も務められている。平成24年から30年まで北海道ソフトテニス連盟監事に就任し、令和3年からは当連盟参与として側面的な支援をいただいている。

支部功労者

飛田 悦男 氏

〈受賞の感想〉

この度は、支部功労者に推薦頂き感謝申し上げます。

振り返ってみますと兄姉の影響で始めたソフトテニスでしたが、その魅力にはまり壮年になるまでソフトテニス一筋で過ごしてきた様に思います。

冬場の半年が雪で練習が出来ず、北海道のレベルが全日本においては低く悩みましたが、インドアでの練習が普及し始めた頃から技術の向上が進み、昨今では北海道選手の活躍を機関誌で拝見する事も多く、北海道ソフトテニス連盟の皆様の影の努力の賜と深く感謝申し上げます。

〈今後の抱負〉

後期高齢者になった今でも元気に働けているのは、ソフトテニスで養った精神力と体力のお陰だと思っています。

体力づくりには、最もバランスの取れた競技種目であるソフトテニスを若い人たちには長く続けて頂いて、仲間たちとの楽しい思い出と共に、精神力と体力を養って頂きたいと思います。



北海道ソフトテニス連盟の推薦理由

飛田悦男氏は、国体北海道の代表選手、コーチ、監督として計25回に出場し、中でも昭和55年の宮崎国体では成年男子第3位入賞を果たし、長きにわたり国体選手団に携わり、ミスター国体そのものの方である。

平成9年より14年までの間、地元旭川ソフトテニス連盟の理事長を歴任し、平成11年から17年までは北海道ソフトテニス連盟副理事長並びに強化委員長として選手経験を活かし、全国で活躍できる北海道選手のレベルアップを図ることに尽力をされた。

平成17年より現在に至るまで、海道ソフトテニス連盟の参与として側面的な支援をいただいている。

優良団体

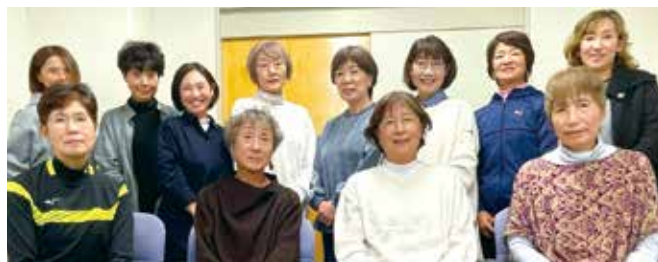
北海道レディースソフトテニス連盟

〈受賞の感想〉

この度は、優良団体表彰として受賞の栄を賜りましたことを関係各位に深く感謝申し上げます。

今年は旭川での第46回全日本レディースソフトテニス決勝大会が開催され、地元のレディース会員をはじめ各地の会員からも応援していただき成功裏に終了することができました。

また、全日本レディース個人戦大会も過去4回開催されましたが、各地の会員にご協力いただきました。ほかにもたくさんの大会を札幌、江別、旭川、帯広、苫小牧と各地で開催しています。このような活動が結実した気持ちで大きな喜びを感じております。本当にありがとうございます。



〈今後の抱負〉

会員の高齢化やコロナの影響で登録数は減少傾向にありますが、北海道各地での大会をもっともっと地元のソフトテニス愛好者にアピールし、参加者を増やしていきたいと思っています。そして下は18歳から上は85歳以上の方たちが気軽に、楽しく参加できる大会の開催を目指してまいります。

北海道ソフトテニス連盟の推薦理由

北海道レディースソフトテニス連盟は、全日本レディース個人戦大会を過去4回(札幌、旭川、江別、千歳他)中心となって開催し、令和6年度には旭川市にて第46回全日本レディースソフトテニス決勝大会の開催、実施の中核となった。開催・地方大会においても北海道各地で開催している。

また、レディースフェスティバルを9月に開催し、個人申し込みにしていろいろな方との交流ができるようペアリングや対戦相手が同所属にならないような工夫にも取り組んでいる。さらに、愛好者増加対策を利用した年齢別インドアの交流会を3日間に分けて開催している。

令和6年度

支部功労者・優良団体

紹介

Vol. 6

栃木県

支部功労者

大塚 喜直 氏

〈受賞の感想〉

このたびは支部功労者という栄誉を賜り、ご推薦くださった関係者の皆さまに心より御礼申し上げます。

中学でソフトテニスを始め、数多くの大会に出場しました。部活動の指導においては、多くの方々の支えがあったからこそ、今日まで継続することができました。感謝すると共に本当にありがとうございました。

〈今後の抱負〉

これからも、ソフトテニスの普及・育成・強化のサポートに力を入れ、栃木県ソフトテニスの発展に貢献できたらと考えています。



栃木県ソフトテニス連盟の推薦理由

平成24年度から栃木県ソフトテニス連盟理事・栃木県高体連北部支部委員長を12年勤め、栃木県連盟・高体連ソフトテニス専門部に多大なる貢献をされている。

令和5年からは県連盟副理事長兼強化委員長を務め、公認スポーツ指導者の普及育成にも尽力されている。

支部功労者

澤村 祐毅 氏

〈受賞の感想〉

私のソフトテニス歴は今年で70年。栃木の山村の中学校クラブ活動に始まり、高校、そして上京後の社会人生活で、単身赴任時を含め定年まで続けられました。おかげで、ギャンブル等の「非行の道」に走らない人生を過ごせたこと、テニスの縁で妻の獲得が出来たことと感謝しております。

〈今後の抱負〉

栃木へU-ターンから25年。これからも夫婦でテニスコートに立ち、健康寿命の更新が続くことを願っております。



栃木県ソフトテニス連盟の推薦理由

平成17年度から栃木県支部（クラブ）役員を務め、平成29年度から8年間栃木県連監査役を兼務し、県連盟の事業運営に貢献されている。現在も全日本シニア、関東選手権大会に出場し、優秀な成績を収めるとともに、活動地域においてソフトテニスの普及に尽力されている。

優良団体

宇都宮 ACE ソフトテニスクラブ

〈受賞の感想〉

この度は、日本ソフトテニス連盟の優良団体の表彰に当クラブが選ばれたことに感謝の意と共に大変嬉しく思います。

この受賞にあたり、日頃の当クラブ活動にご協力頂いている皆様及び栃木県ソフトテニス連盟の関係者の皆様に御礼を申し上げます。今後も感謝を忘れず、皆様から認めてもらえる活動に尽力していく所存です。

〈今後の抱負〉

今後も栃木県ソフトテニス連盟が主催するクラブ対抗で優勝し、全日本クラブ選手権大会で優秀な成績を収められるよう選手の発掘や育成に力を注いでいきたいと考えております。



また、ソフトテニスを通して一般からシニアまで幅広い年齢層に対し、コミュニティーの場を提供し続けていけるようこれからも活動していきます。

栃木県ソフトテニス連盟の推薦理由

設立以来ソフトテニスの普及を目指し、地域や県連盟が主催する大会に積極的に参加するとともに、県連盟が運営する国体や各全国大会等のイベントにも競技役員として参加し、大会の成功に寄与している。

登録会員は幅広い年齢層で、活躍目標を定め、定期的な練習を行い、ソフトテニスを通してコミュニティーの場を提供している。

令和6年度

支部功労者・優良団体

紹介

Vol. 7

大分県

支部功労者

藍澤 昭八 氏

〈受賞の感想〉

この度、支部功労者という栄誉をいただき大変うれしく思っています。
50歳からソフトテニスを始めて32年。また、児童・生徒の指導を21年続けてきました。子どもたちの九州大会や全国大会での好成績はうれしいものですが、社会人でも全国大会などで活躍している子や県内でソフトテニスが続けている子たちがいることを一番うれしく思っております。

〈今後の抱負〉

指導の傍らで、大分県民スポーツ大会への参加や県内・県外の大会に参加をしてきました。今後も生涯スポーツであるソフトテニスをプレーヤーとして楽しみたいと思います。



大分県ソフトテニス連盟の推薦理由

平成14年8月より臼杵市野津町の児童を中心に活動する「野津町ジュニア」の指導を行い、平成25年には川野ななか・小橋蘭夢ペア、平成30年には小橋愛菜・内藤彩音ペアが九州小学生ソフトテニス選手権大会で優勝（大分県内では野津町ジュニアのみ）する好成績を収めている。

また、指導の傍らに競技者としても活躍しており、新臼杵市合併後に、大分県民体育大会へ15回出場するなど支部内においても中心的に活躍されている。

支部功労者 江田 義治 氏

〈受賞の感想〉

支部功労者という栄誉を賜りありがとうございます。すべての関係各位に感謝申し上げます。

ソフトテニスを通じて市外、県外また海外の仲間とも交流をすることができました。かけがえのない経験を得られたことをありがたく思います。

〈今後の抱負〉

健康に気をつけて、これからも長くソフトテニスを楽しんでいきたいと思っています。今後も地域での普及活動に協力できればと思っています。



大分県ソフトテニス連盟の推薦理由

昭和60年にテニス部事務局長、昭和62年に協会設立にお力添えをいただき、日田市ソフトテニス協会設立の運びとなった。そののちシルバー部事務局長をへて、現在では日田ソフトテニス協会のアドバイザーとして活動中である。

平成10年、日田市にサッポロビール工場の誕生に合わせサッポロビール杯を行い、参加チームは大分、佐伯、高田、中津、小郡、山口、広島、九州各県より参加し、現在は全九州天領日田シニアソフトテニス大会として参加者200名を越える大会となった。その大会の普及に多大な貢献をした。



上松 俊貴

日本 (JPN)

使用ガット

SSSB11 ソニックブロー



上松俊貴選手使用
ソニックグリーン

SONIC BLOW

ソニックブロー



内田理久選手使用
ブローブラック

内田 理久

日本 (JPN)

使用ガット

SSSB11 ソニックブロー



GOSEN®

令和7年度 第76回関東ソフトテニス選手権大会

■ 5月24日・25日 茨城県・神栖市 神栖市海浜公園テニスコート、北茨城市 磯原地区公園テニスコート、
筑西市 ヒロサワ県西総合公園テニスコート、日立市 市民運動公園テニスコート、多賀高等学校テニスコート

茨城県ソフトテニス連盟

【一般男子】

- 1位：幡谷 康平・端山 羅行（東京、NTT東日本東京・稲門クラブ）
2位：岩田 皓平・屋比久 大夢（日本学連、日本体育大学）
3位：溝端 亮二・飯田 脩三
（千葉、ふれあいクラブ・神奈川、桜倶楽部）
3位：高橋 拓己・広岡 大河（日本学連、法政大学）

【一般女子】

- 1位：浪岡 菜々美・久保 晴華（東京、ナガセケンコー）
2位：小林 愛美・吉田 滯奈（東京、ヨネックス）
3位：大橋 玲雨・中谷 さくら（日本学連、明治大学）
3位：大友 紅実・白崎 ひかる（東京、ヨネックス）

【35男子】

- 1位：原 裕哉・小見 樹（群馬、碓氷安中クラブ）
2位：菅原 弥麻登・荒井 明裕
（埼玉、川口市役所・さくらそうクラブ）
3位：黒坂 享宏・高橋 直樹（東京、谷河内倶楽部・ミドウクラブ）
3位：小笠原 和也・堂本 亮（茨城、PRANK）

【35女子】

- 1位：我妻 万美・豊田 朋恵（東京、杉並文化クラブ）
2位：伊佐 久美子・三宅 一美
（東京、杉並文化クラブ・葛飾クラブ）
3位：菊地 めぐみ・堀中 清美
（千葉、ソフトテニス千葉クラブ・栃木、芳賀クラブ）
3位：伊藤 藍子・村田 南（茨城、神栖レッドジャイコ）

【45男子】

- 1位：岩田 草介・湯瀬 勝（東京、若月組・同志組）
2位：太田 努・小林 宗（神奈川、JX金属 倉見・JOHNNY'S）
3位：児島 芳隆・桂田 貴之
（群馬、高崎中央クラブ・東京、ベスト）
3位：諏訪 徳男・佐々木 俊夫
（埼玉、川口I.S.C・坂戸ソフトテニスクラブ）

【45女子】

- 1位：清水 真木子・神保 綾
（群馬、Palaistra・埼玉、川口クラブ）
2位：関 庸子・竹澤 拓子
（埼玉、AGEO CLUB・所沢ペアアートテニスクラブ）
3位：星 梨絵・赤石 みゆき（千葉、小金原ソフトテニスクラブ）
3位：前田 仁美・平松 智香
（東京、三鷹軟庭クラブ・神奈川、せせらぎクラブ）

【シニア男子50】

- 1位：塚原 達也・伊藤 宗一郎（神奈川、せせらぎクラブ）
2位：太田 康・神前 知也（神奈川、横浜アルセスト）
3位：利根川 裕司・西川 光治
（埼玉、坂戸ソフトテニスクラブ・東松山東山クラブ）
3位：吉川 賢一郎・石川 誠（茨城、日立はくあ）

【シニア女子50】

- 1位：原 美香・金井 久美子
（神奈川、横浜PSC・東京、練馬ソフト）
2位：澤崎 美幸・八木澤 香里
（東京、練馬ソフトテニス・茨城、日立はまゆう）
3位：大賀 さより・布施 しづ子
（茨城、土浦市ママさんテニスクラブ・D'ラヴィッツ）
3位：木村 恵・堀井 麻美
（埼玉、川越霞ヶ関テニス同好会・蕨サリクテニスクラブ）

【シニア男子55】

- 1位：濱田 英明・八巻 一也
（東京、練馬ソフトテニス・山梨、新星クラブ）
2位：宮園 伸一・乾 英之（群馬、高崎中央クラブ・OKI）
3位：菊池 清彦・福山 貴男（埼玉、深谷クラブ）
3位：牧野 尚志・和田 光悦（東京、江戸川クラブ）

【シニア女子55】

- 1位：宮尾 真由美・花園 安紀
（埼玉、所沢ペアアート・東京、杉並文化クラブ）
2位：村岡 恵子・佐野 るり子（東京、杉並文化クラブ）
3位：下村 万貴子・渡邊 扶佐子
（神奈川、横浜PSC・東京、BLUE TAKAX）
3位：道具 幸子・大野 真紀（東京、世田谷・BLUE TAKAX）

【シニア男子60】

- 1位：千野 一也・堀越 晴夫（東京、たちばなクラブ・板橋倶楽部）
2位：藤橋 義之・小嶋 英二（東京、若獅子クラブ・ミドウクラブ）
3位：大柴 昭彦・荻野 和彦
（山梨、新星クラブ・茨城、プロテリアル）
3位：小林 和義・増田 隆行（埼玉、桶川STC・さくらそうクラブ）

【シニア女子60】

- 1位：田中 道子・西川 淳子（神奈川、横浜レディース・むつみクラブ）
2位：宮本 陽子・熊田 るみ子
（埼玉、東松山レディース・蕨サリクテニスクラブ）
3位：近藤 貴予・落合 千春（東京、武蔵野クラブ・台東グリーン）
3位：鈴木 明美・鈴木 節子
（埼玉、川口クラブ・東京、日亜化学）

【シニア男子65】

- 1位：小林 孝志・森田 哲也
(埼玉. 秩父COCクラブ・山梨. 山梨シニアクラブ)
- 2位：吉増 健一・石川 雅利
(東京. 多摩クラブ・千葉. 市川ソフトテニスクラブ)
- 3位：田崎 啓三・鮎田 健司(栃木. 芳賀クラブ)
- 3位：堀野 敏・西山 高司(東京. ミドウクラブ・杉並文化クラブ)

【シニア女子65】

- 1位：青木 はな子・小林 きみ子
(埼玉. 川口クラブ・秩父COCクラブ)
- 2位：大久保 祐子・矢野 伊知子(埼玉. 寄居かたくリクラブ)
- 3位：広沢 みよ子・益子 益代(茨城. 筑西クラブ・日立はまゆう)
- 3位：本間 順・春日 君江(東京. 大田支部・チームNARO)

【シニア男子70】

- 1位：熊谷 信夫・山口 文男(東京. 旭テニスクラブ・NIKON)
- 2位：三木 孝・山田 信彦
(千葉. 小金原ソフトテニスクラブ・ときわ平)
- 3位：新沼 宏之・岡本 伸孝
(東京. 目黒クラブ・千葉. 小金原クラブ)
- 3位：大井手 福雄・池田 春男
(埼玉. 所沢ペアートテニスクラブ・入間ソフトテニスクラブ)

【シニア女子70】

- 1位：宮崎 久子・塚田 澄江
(栃木. 富士見が丘クラブ・宇都宮ACEクラブ)
- 2位：水野 恵子・渡邊 静江
(埼玉. 東松山レディス・三郷団地クラブ)
- 3位：葛西 厚子・金野 英子
(埼玉. 東松山レディス・ふじみ野OTA)
- 3位：新保 康子・立崎 千代子(千葉. 流山ママクラブ・佐倉クラブ)

【シニア男子75】

- 1位：宮崎 敏行・高橋 良一(神奈川. 大和庭友会・JFE鉄友会)
- 2位：杉山 泰久・佐藤 敏和
(埼玉. 所沢ペアート・東京. 八王子市役所)
- 3位：永田 仁・永井 幸二
(千葉. 佐原ソフトテニスクラブ・八千代・S.T.C.)
- 3位：折居 明男・牛田 善己
(埼玉. 浦和あづまクラブ・みぬまソフトテニスクラブ)

【シニア女子75】

- 1位：天明 裕美子・比嘉 ふみ子(東京. 大田支部・チームNARO)
- 2位：木暮 道子・中谷 順子
(埼玉. 天沼ファミリー・所沢ペアートテニスクラブ)
- 3位：渡邊 由美子・吉田 淑子
(茨城. 磯原スカイクラブ・土浦市ママさんテニスクラブ)
- 3位：秋山 千代子・今西 敏子
(神奈川. 太陽クラブ・千葉. 幸町クラブ)

【シニア男子80】

- 1位：大野 太郎・前原 邦生
(神奈川. ひまわりスポーツクラブ・茅ヶ崎クラブ)
- 2位：小松代 智夫・藤沼 宣弘
(東京. 旭テニスクラブ・栃木. 宝木クラブ)
- 3位：岩島 典男・浪岡 孝一
(千葉. 中台テニスクラブ・酒々井ソフトテニスクラブ)
- 3位：福島 利宏・名和 裕美
(埼玉. 浦和クラブ・富士見市ソフトテニス連盟)

【シニア女子80】

- 1位：吉野 菊枝・桜田 澄子(埼玉. 桶川STC・上尾レディス)
- 2位：保田 正子・吉田 勝代(東京. 北美クラブ)

一般男子



優勝 幡谷 康平・端山 羅行
(東京. NTT東日本東京・稲門クラブ)

一般女子



優勝 浪岡 菜々美・久保 晴華
(東京. ナガセケンコー)

35 男子



優勝 原 裕哉・小見 樹
(群馬. 碓氷安中クラブ)

35 女子



優勝 我妻 万美・豊田 朋恵
(東京. 杉並文化クラブ)

45 男子



優勝 岩田 草介・湯瀬 勝
(東京. 若月組・同志組)

45 女子



優勝 清水 真木子・神保 綾
(群馬. Palaistra・埼玉. 川口クラブ)

シニア男子 50



優勝 塚原 達也・伊藤 宗一郎
(神奈川. せせらぎクラブ)

シニア女子 50



優勝 原 美香・金井 久美子
(神奈川. 横浜PSC・東京. 練馬ソフト)

シニア男子 55



優勝 濱田 英明・八巻 一也
(東京 練馬ソフトテニス・山梨 新星クラブ)

シニア女子 55



優勝 宮尾 真由美・花園 安紀
(埼玉 所沢ペアート・東京 杉並文化クラブ)

シニア男子 60



優勝 千野 一也・堀越 晴夫
(東京 たちばなクラブ・板橋倶楽部)

シニア女子 60



優勝 田中 道子・西川 淳子
(神奈川 横浜レディース・むつみクラブ)

シニア男子 65



優勝 小林 孝志・森田 哲也
(埼玉 秩父COCクラブ・山梨 山梨シニアクラブ)

シニア女子 65



優勝 青木 はな子・小林 きみ子
(埼玉 川口クラブ・秩父COCクラブ)

シニア男子 70



優勝 熊谷 信夫・山口 文男
(東京 旭テニスクラブ・NIKON)

シニア女子 70



優勝 宮崎 久子・塚田 澄江
(栃木 富士見が丘クラブ・宇都宮ACEクラブ)

シニア男子 75



優勝 宮崎 敏行・高橋 良一
(神奈川 大和庭友会・JFE 鉄友会)

シニア女子 75



優勝 天明 裕美子・比嘉 ふみ子
(東京 大田支部・チーム NARO)

シニア男子 80



優勝 大野 太郎・前原 邦生
(神奈川 ひまわりスポーツクラブ・茅ヶ崎クラブ)

シニア女子 80



優勝 吉野 菊枝・桜田 澄子
(埼玉 桶川 STC・上尾レディース)

令和7年度 ルーセントカップ東海ソフトテニス大会

■ 4月29日 愛知県・日進市 口論義運動公園テニスコート

愛知県ソフトテニス連盟

【一般男子】

- 1位：安藤・安藤(愛知 東邦ガス)
- 2位：足利・大友(愛知 東邦ガス)
- 3位：宮本・守谷(愛知 東邦ガス)
- 3位：仲川・佐渡(愛知 東邦ガス)

【一般女子】

- 1位：庄司・原(愛知 アドマテックス)
- 2位：田畑・宮下(愛知 トヨタ自動車)
- 3位：渡辺・小水流(愛知 アドマテックス)
- 3位：浅見・瀬戸口(愛知 アドマテックス)

【35男子】

- 1位：鈴木・山田(愛知 東邦ガス)
- 2位：吉岡・後藤(岐阜 岐阜しらさぎクラブ・静岡 星友会)

3位：永田・池堂(愛知 千種クラブ)

3位：早瀬・鶴見(愛知 松葉クラブ・東邦ガス)

【35女子】

- 1位：矢野・沓澤(愛知 松葉クラブ・ヨネックス名古屋)
- 2位：浅井・山下(愛知 津島・豊田TeamYUKARI)

【45男子】

- 1位：豆崎・豊田(兵庫 三木クラブ・愛知 清須STC)
- 2位：中島・平井(静岡 浜松市役所・愛知 デンソー)
- 3位：石川・阿野(愛知 東邦ガス)
- 3位：加古・大津(愛知 オールブラザー・東邦ガス)

【45女子】

- 1位：橋本・山田(愛知 佐屋クラブ・知立連盟)
- 2位：佐野・中根(愛知 岡崎バードクラブ・岡崎ロングロング)

令和7年度 春季北海道学生ソフトテニス大会

第57回 春季北海道学生大学対抗リーグ戦

第77回 春季北海道学生選手権

■ 5月9日～11日 旭川市花咲スポーツ公園テニスコート

北海道学生ソフトテニス連盟

【大学対抗戦】

男子

- | | |
|-----------|---------------|
| 〈1部〉 | 〈2部〉 |
| 1位：北翔大学 | 1位：北海道教育大学旭川校 |
| 2位：札幌学院大学 | 2位：北海道科学大学 |
| 3位：酪農学園大学 | 3位：北海学園大学 |
| 4位：北海道大学 | 4位：室蘭工業大学 |
| 5位：小樽商科大学 | 5位：北海道教育大学札幌校 |
| 6位：函館大学 | 6位：北海道大学医学部 |
| | 7位：北海道教育大学函館校 |
| | 8位：北海道文教大学 |



1部1位の北翔大学

1部・2部入れ替え戦は、2部1位の北海道教育大学旭川校が1部6位の函館大学に3対0で勝利したため、北海道教育大学旭川校が1部昇格・函館大学が2部降格となりました。

女子

- | | |
|---------------|----------------|
| 〈1部〉 | 〈2部〉 |
| 1位：北翔大学 | 1位：北海道教育大学函館校 |
| 2位：北海道大学 | 2位：北海道教育大学岩見沢校 |
| 3位：北海学園大学 | 3位：北海道文教大学 |
| 4位：酪農学園大学 | |
| 5位：北海道教育大学札幌校 | |
| 6位：北海道教育大学旭川校 | |



1部1位の北翔大学

1部・2部入れ替え戦は、1部6位の北海道教育大学旭川校が2部1位の北海道教育大学函館校に2対1で勝利したため、北海道教育大学旭川校が1部残留・北海道教育大学函館校が2部残留となりました。

【選手権】

- 1位：岩城 爽太・太田 遥来(札幌学院大学)
 2位：木原 真樹・五十嵐 和真(北翔大学)
 3位：宇野 廉太郎・永田 侑也(北翔大学)
 3位：工藤 壮真・松本 拓丸(酪農学園大学)



優勝を飾った
岩城・太田ペア

- 1位：大和 かのん・石田 夏美(北翔大学)
 2位：鍛冶田 倫幸・矢野 和奏(北翔大学)
 3位：茂田 悠花・大久保 千穂(北海道教育大学旭川校)
 3位：櫛田 千尋・高木 千怜(北翔大学)



優勝を遂げた
大和・石田ペア

北海道

●第70回 北海道実業団ソフトテニス選手権大会

兼全日本実業団ソフトテニス選手権大会北海道予選会

5月4日 滝川市民テニスコート

【男子】5チーム

1位：CROSSTY HOLDINGS

2位：JR北海道

●第47回 北海道小学生ソフトテニス選手権大会

兼第42回全日本小学生ソフトテニス選手権大会予選会

5月10日・11日 美唄市 サン・スポーツランド美唄テニスコート

【男子】31ペア

1位：橘 遼太郎・池田 敬太郎

(本郷ソフトテニス少年団・静内ソフトテニス少年団)

2位：村上 瑛太・安藤 魁人(比布ソフトテニス少年団)

3位：林 武・野呂田 慎(岩見沢ソフトテニス少年団)

4位：池田 優心・坂本 響平(岩見沢ソフトテニス少年団)

【女子】42ペア

1位：山田 優衣・石澤 奏奈(寿都ソフトテニス少年団)

2位：木村 彩音・酒井 美夕菜(野幌ソフトテニス少年団)

3位：吉野 香音・野月 望愛

(美幌テニス少年団・本郷ソフトテニス少年団)

4位：佐藤 茜・稲場 絢風(比布ソフトテニス少年団)

3位：金森 葵・鈴木 鈴文

(神栖ソフトテニススポーツ少年団・友部ジュニアソフトテニスクラブ)

4位：根本 雄大・松本 大知(豊浦ソフトテニス・みらいジュニア)

【低学年女子】

1位：池田 美詩・中川 結愛

(美浦ジュニアソフトテニススポーツ少年団・下妻クラブJr.)

2位：齊藤 紫乃・宮本 優風

(下妻クラブJr.・美浦ジュニアソフトテニススポーツ少年団)

3位：柳町 桃花・櫻井 いろは

(美浦ジュニアソフトテニススポーツ少年団・

友部ジュニアソフトテニスクラブ)

4位：杉山 栞奈・白石 滯

(下妻砂沼クラブJrスポーツ少年団・

神栖ソフトテニススポーツ少年団)

●令和7年度全日本実業団選手権茨城県予選大会

5月11日 水戸市総合運動公園テニスコート

【男子】

1位：プロテリアルA

2位：茨城県庁

3位：日立水戸

北信越

新潟 長野 富山
石川 福井

長野県

●第50回 長野県ソフトテニス飯田大会

4月27日 飯田市押洞テニスコート

【高校男子】26ペア

▽準決勝

後藤・是則 ④－1 下井・川手

(飯田OIDE長姫) (飯田風越)

木下・小澤 ④－2 森本・小嶋

(飯田風越) (飯田OIDE長姫)

▽決勝

後藤・是則 ④－1 木下・小澤

【高校女子】25ペア

▽準決勝

小林・池田 ④－1 戸谷・伊坪

(飯田女子) (飯田)

大西・佐藤 ④－2 松葉・梶山

(伊那西) (飯田女子)

▽決勝

小林・池田 ④－3 大西・佐藤

【一般男子】7ペア

▽決勝

塩沢・島岡 ④－2 吉田・萩原

(飯田) (安曇野)

【一般女子】5ペア

1位：小泉・原(茅野・飯田)

【45男子】9ペア

▽決勝

関東

茨城 栃木 群馬 埼玉
千葉 東京 神奈川 山梨

茨城県

●第44回 関東小学生ソフトテニス大会茨城県予選会

5月5日 神栖市海浜公園テニスコート

【高学年男子】

1位：松下 健次郎・松尾 駿(土浦ジュニアソフトテニス)

2位：鈴裏 粋晴・小沼 優武

(常陸太田ソフトテニススポーツ少年団)

3位：植村 蒼空・中島 陸登(豊浦ソフトテニス・古河STC)

4位：神原 朝陽・森政 雄飛

(MILD・友部ジュニアソフトテニスクラブ)

【高学年女子】

1位：大川 わかば・鈴木 穂花

(旭ジュニアソフトテニススポーツ少年団)

2位：大塚 叶愛・谷口 志穂

(常陸太田ソフトテニススポーツ少年団)

3位：若草 麻那・吉井 花珠(下妻クラブJr.)

4位：小林 結花・鈴木 綾彩(みらいジュニア)

【低学年男子】

1位：笠原 大夢・石井 奏多

(潮来ソフトテニススポーツ少年団・水戸ソフトテニススポーツ少年団)

2位：宇都木 晟李・中島 悠輝

(古河北利根ジュニアソフトテニスクラブ)

福島・小澤 ④－０ 小山・池上
(松本・木曽) (塩尻・伊那)

【45女子】9ペア

▽決勝

太田・芦部 ④－１ 日岐・野中
(飯田) (岡谷・長野)

【シニア男子60】3ペア

1位：竹村・木下(長野・飯田)

【シニア女子60】3ペア

1位：柳澤・竹内(長野)

【シニア男女70】3ペア

1位：宮澤・関(岡谷・諏訪)

●第70回 全日本実業団ソフトテニス選手権大会長野県予選会

4月29日 松本市浅間温泉庭球公園テニスコート

【男子】6チーム

1位：松本市役所A

●長野県ソフトテニスミックスダブルス選手権大会

5月5日 松本市浅間温泉庭球公園テニスコート

【フリーの部】10ペア

▽準決勝

野口 実来・吉田 翔琉 ④－１ 渡邊 紋奈・伊藤 大祥
(朝日ワ・安曇野) (茅野)

竹腰 美咲・竹腰 史展 ④－０ 佐藤 希咲・吉田 達也
(安曇野) (伊豆技研工業上田)

▽決勝

野口 実来・吉田 翔琉 ④－３ 竹腰 美咲・竹腰 史展

【90の部】11ペア

▽準決勝

栗林 さゆり・栗林 誠 ④－０ 大槻 亜由美・山岸 健太郎
(上田) (伊那)

石林 あけみ・小林 昂夫 ④－３ 太田 郁子・黒河内 武司
(塩尻) (飯田・伊那)

▽決勝

栗林 さゆり・栗林 誠 ④－２ 石林 あけみ・小林 昂夫

【110の部】16ペア

▽準決勝

大峽 広和・芦部 美奈子 ④－３ 宮下 尚美・高橋 敏信
(飯田) (千曲・長野)

片桐 浩子・依田 教夫 ④－１ 春日 里美・小見山 祐一
(佐久・長野) (伊那・松本)

▽決勝

大峽 広和・芦部 美奈子 ④－２ 片桐 浩子・依田 教夫

【130の部】8ペア

▽決勝

佐々木 堅了・荒崎 千香 ④－１ 小林 和子・上野 弘
(岡谷・塩尻) (長野)

【145の部】4ペア

1位：鮎澤 仁美・中野 信子(下諏訪・松本)

●全日本小学生選手権長野県予選

5月5日 松本市浅間温泉庭球公園テニスコート

【男子】29ペア

▽準決勝

太田・櫻田 ④－２ 林・吉池
(長野JSTC) (泰阜・丸子)

藤井・堀内 ④－３ 宮本・荒井
(PSJ) (あずみ松川)

▽決勝

太田・櫻田 ④－２ 藤井・堀内

【女子】53ペア

▽準決勝

上條・武田 ④－１ 若林・上條
(朝日) (朝日)

真嶋・西澤 ④－２ 田中・ト部
(長野JSTC) (SA飯島)

▽決勝

上條・武田 ④－２ 真嶋・西澤

●全日本レディースソフトテニス決勝大会・全日本レディースソフトテニスシニア決勝大会長野県予選会

5月10日 松本市浅間温泉庭球公園テニスコート

【すみれ(満18歳以上)】1ペア

1位：野口・竹腰(朝日・安曇野)

【ばら(満35歳以上)】1ペア

1位：小池・林(伊那・飯田)

【ゆり(満45歳以上)】2ペア

1位：加藤・坂田(飯田・上田)

バッジ・カップ・トロフィー・楯・旗・ネームプレート・ギフト品・各種記念品



株式会社

秋 場 徹 章

〒110-0003 台東区根岸4-2-4 2F

TEL03(3873)1955 FAX03(3873)1599

【きく（満55歳以上）】2ペア

1位：太田・芦辺（飯田）

【フラワー（制限なし）】24ペア

▽準決勝

柳澤・日岐 ④-0 春日・松尾
（長野・岡谷） （伊那・安曇野）
渡邊・小泉 ④-2 宮下・宮澤
（茅野） （千曲・松本）

▽決勝

柳澤・日岐 ④-3 渡邊・小泉

【あやめ（満60歳以上）】1ペア

1位：田中・宮原（上田）

【はぎ（満65歳以上）】5ペア

1位：穂苅・小林（安曇野・長野）

【さつき（満70歳以上）】1ペア

1位：藤田・原田（岡谷）

【ふじ（満80歳以上）】5ペア

1位：中村・石井（飯田・上田）

【シニアフラワー（制限なし）】8ペア

▽準決勝

小林・稲村 ④-0 藤原・太田
（長野） （松本）
西島・竹内 ④-1 原・春日
（長野） （長野・伊那）

▽決勝

小林・稲村 ④-3 西島・竹内

1位：櫻井・松嶋（豊田クラブ）

【シニア男子60】

1位：堀出・加藤（ウイングクラブ・葵クラブ）

【シニア女子60】

1位：高木・野口（豊田クラブ）

【シニア男子65】

1位：岩井・松舟（ウイングクラブ）

【シニア女子65】

1位：今村・西俣（碧南STC・刈谷クラブ）

【シニア男子70】

1位：服部・大竹（祖父江クラブ・ウイングクラブ）

【シニア女子70】

1位：尾張・岩原（岡崎レディース）

【シニア男子75】

1位：伊藤・鍋岡（豊橋冬会・岡崎壮年クラブ）

【シニア女子75】

1位：塩谷・富山（豊橋クラブ・すみれクラブ）

【シニア男子80】

1位：蟹江・木地（知多STA・七宝クラブ）

【シニア女子80】

1位：横野・渡辺（すみれクラブ）

中国 鳥取 島根 岡山
広島 山口

岡山県

●全日本実業団ソフトテニス選手権大会岡山県予選会

4月27日 県営グラウンド

【男子】

1位：クラレ岡山チーム
2位：NTN岡山チーム
3位：K'sグループチーム

●会長杯争奪岡山県加盟団体ソフトテニス対抗戦

4月27日 県営グラウンド

【男子】

1位：ZEROチーム

●第29回中国地区小学生ソフトテニス選手権大会

5月10日～11日 岡山県備前テニスセンター

【男子個人】

1位：高橋 律芯・胡子 遥翔（広島）
2位：竹谷 優李・村上 凛多（山口）
3位：岡崎 幸村・江戸 暁翔（島根）
3位：原田 真滉・南原 弦明（岡山）

【女子個人】

1位：花田 愛未・伊波 優乃（広島）
2位：上嶋 徠愛・森下 晴奈（岡山）
3位：坂田 侑瞳・服部 陽葉里（島根）
3位：久保 優葵・村上 陽彩（広島）

【男子団体】

1位：広島県A

東海 静岡 愛知
三重 岐阜

愛知県

●令和7年度 愛知県社会人ソフトテニス選手権大会

5月4日 口論義運動公園テニスコート

【一般男子】

1位：安藤・安藤（東邦ガス）

【一般女子】

1位：庄司・原（アドマテックス）

【35男子】

1位：鈴木・山田（東邦ガス）

【35女子】

1位：浅井・山下（津島・豊田 TeamYUKARI）

【45男子】

1位：鈴木・下山（西尾STA）

【45女子】

1位：福岡・落合（守山クラブ・I-WAクラブ）

【シニア男子50】

1位：加古・大津（オールブラザー・東邦ガス）

【シニア女子50】

1位：野村・井上（けやきクラブ）

【シニア男子55】

1位：足立・岸（ウイングクラブ）

【シニア女子55】

2位：山口県A
3位：島根県A
3位：岡山県A

【女子団体】

1位：広島県A
2位：島根県A
3位：岡山県A
3位：山口県A



徳島県

●令和7年度徳島県中学校選手権大会

4月19日 大神子病院しあわせの里テニスセンター

【男子】40校

▽準決勝

市場 ②-0 小松島南
阿波 ②-0 穴吹

▽決勝

市場 ②-0 阿波

【女子】51校

▽準決勝

市場 ②-0 阿南二
阿波 ②-0 南部

▽決勝

市場 ②-1 阿波

●令和7年度春季四国学生選手権大会

4月25～27日 むつみセンターコート他

【男子】8校

▽決勝

四国大 ③-1 松山大

▽代表決定戦

松山大 ③-0 香川大

【女子】6校

▽決勝

四国大 ②-0 愛媛大

▽代表決定戦

松山大 ②-0 愛媛大

【男子】36ペア

▽準決勝

藤井・大園 ⑤-1 毛利・小室
(四国大) (高工大)

神田・段原 ⑤-2 岡原・工藤
(松山大) (四国大)

▽決勝

四国大 ⑤-0 松山大

【女子】60ペア

▽準決勝

岡田・八島 ⑤-1 北村・杉本
(四国大) (四国大)

樽村・岡 ⑤-3 久留・逸見
(四国大) (四国大)

▽決勝

岡田・八島 ⑤-3 樽村・岡

●令和7年度徳島カップ近県小学生ソフトテニス大会

4月29日 大神子病院しあわせの里テニスセンター

【男子】90校

▽準決勝

藤井・辻内 ③-0 宮下・福島
(兵庫) (兵庫)

内海・細見 ③-1 古川・西川
(兵庫) (兵庫)

▽決勝

藤井・辻内 ③-1 内海・細見

【女子】78ペア

▽準決勝

中川・阿賀 ③-0 井手・山本
(大阪) (愛媛)

松井・山名 ③-2 木田・筒井
(兵庫) (香川)

▽決勝

中川・阿賀 ③-1 松井・山名

愛媛県

●令和7年度日本スポーツマスターズ2025 愛媛県予選会

5月3日 今治スポーツパークテニスコート

1位：P・A・D

2位：新居浜市STA

●令和7年度 四国ソフトテニス選手権大会

5月11日 今治市営スポーツパークテニスコート

【一般男子】32ペア

▽準決勝

堀 拓仁・宮田 亮 ④-2 三田 勇人・西山 友晴
(香川, 尽誠学園高校) (高知, 明德義塾高校)

福島 惇・木本 琉偉 ④-2 亀安 隼亘・笹川 慈瑛
(高知, 明德義塾高校) (香川, 尽誠学園高校)

▽決勝

堀 拓仁・宮田 亮 ④-3 福島 惇・木本 琉偉

【35男子】10ペア

▽準決勝

山本 翔吾・森谷 康弘 ④-2 立田 康明・山口 悠介
(香川, なかよしクラブ・亀城クラブ) (愛媛, 愛媛にぎたつクラブ・TEIJIN)

▽決勝

山本 翔吾・森谷 康弘 ④-0 加地 伸章・藤川 佑也
(愛媛, 三島STC)

【45男子】14ペア

▽準決勝

今村 義美・香川 嘉宏 ④-2 新田 貴徳・渡辺 将司
(香川, なかよしクラブ) (徳島, 徳島市役所)

細谷 康裕・大関 慎士 ④-1 松田 友和・松本 洋
(香川, なかよしクラブ・丸亀市役所) (愛媛, 愛媛にぎたつクラブ)

▽決勝

今村 義美・香川 嘉宏 ④-2 細谷 康裕・大関 慎士
【シニア男子50】10ペア

▽準決勝

猪本 利明・岡本 武夫 ④-1 丁野 和也・走川 綾
(徳島. 美馬市体協・那賀川Forty) (高知. 追手前クラブ・波多クラブ)

▽決勝

猪本 利明・岡本 武夫 ④-1 石村 光也・小倉 大輔
(愛媛. 三島STC・松山ライン会)

【シニア男子55】12ペア

▽準決勝

今井 亨・旭 哲哉 ④-3 瀬尾 敏博・東 洋助
(徳島. 那賀川Forty) (高知. 波多クラブ)
羽藤 敏弘・徳永 康夫 ④-1 原 秀樹・一ツ松 由至
(愛媛. 宇和島STA・松山ライン会) (徳島. 那賀川Forty)

▽決勝

今井 亨・旭 哲哉 ④-0 羽藤 敏弘・徳永 康夫
【シニア男子60】10ペア

▽準決勝

磯野 晴幸・西山 和孝 ④-2 奥嶋 京佐・日野 雅文
(徳島. 阿南クラブ) (愛媛. 愛媛にぎたつクラブ)

▽決勝

磯野 晴幸・西山 和孝 ④-1 毛利 喜信・青木 隆英
(徳島. 抽栄会)

【シニア男子65】9ペア

▽決勝

芝田 眞次・新開 俊英 ④-0 毛利 久志・越智 克昌
(愛媛. 愛媛にぎたつクラブ・ (愛媛. 鬼北STC・今治STA)
香川. 若水クラブ)

【シニア男子70】6ペア

▽決勝

大関 修平・畑本 和重 ④-1 善家 清隆・竹内 敏夫
(香川. 富士クラブ) (愛媛. 広見STC・宇和島STA)

【シニア男子75】7ペア

▽決勝

大森 俊幸・高木 栄治 ④-1 丸 文雄・金澤 均
(香川. 富士クラブ) (香川. 富士クラブ)

【一般女子】32ペア

▽準決勝

岡田 采華・八島 知優 ④-3 檜村 妹穂・岡 美志
(徳島. 四国大学) (徳島. 四国大学)
藤田 莉奈・岡原 羽柊 ④-1 長谷 歩奈・大門 菜奈
(徳島. 四国大学) (徳島. 四国大学)

▽決勝

岡田 采華・八島 知優 ④-2 藤田 莉奈・岡原 羽柊
【45女子】5ペア

1位: 小林 友美・横井 恵美子
(香川. Team IGA・なかよしクラブ)

【シニア女子50】5ペア

1位: 稲田 次美・奥嶋 涼子
(愛媛. 愛媛県レディース協会・愛媛にぎたつクラブ)

【シニア女子60】7ペア

▽決勝

筒井 千誉・生田 みどり ④-1 椎名 顕子・石井 加子
(高知. 追手前クラブ) (愛媛. 愛媛アカエムクラブ)

【シニア女子65】4ペア

1位: 坂見 美和子・篠原 秀美
(愛媛. 愛媛アカエムクラブ・松前STC)

【シニア女子70】5ペア

1位: 西野 克美・中 八恵子
(愛媛. 松前STC・新居浜市STA)

理事会・専門委員会報告

5月28日(水)

理事会 (リモート)

6月2日(月)

総務委員会 (リモート)

6月3日(火)

全日本選手権大会実行委員会 (リモート)

6月5日(木)

臨時評議員会 (リモート)

6月13日(金)

機関誌部会 (リモート)

6月14日(土)

プログラム編成部会

6月22日(日)

理事会・定時評議員会

合宿報告

6月23日(月)~6月28日(土)

日本代表候補強化合宿 (韓国・聞慶国際ソフトテニス競技場)

※この情報は5月31日現在のもので、6月以降は変更になる場合があります。

(公財)日本ソフトテニス連盟創立100周年記念動画と論稿について

(公財)日本ソフトテニス連盟 副会長 清水 諭

1. はじめに

公益財団法人日本ソフトテニス連盟(以後、日本連盟)が創立されてから2024(令和6)年で、100年を迎えた。日本連盟は、創立100周年記念事業を展開するにあたって、その趣旨を以下のように決めている。

公益財団法人日本ソフトテニス連盟が100周年を迎えるにあたり、以下の事業をすることにより、次の100年に向け、人々が健康で豊かな生活を送ることができると共に、日本発祥のソフトテニスを国内外にさらに普及・発展させ、国際平和に貢献する組織であることを示す。

すなわち、100年の日本連盟の歩みを振り返りつつ、これから先の未来に向け、どのようなソフトテニス界にすべきかを700万人とも言われる愛好者の方々をつなぐ契機としたいとの意図をもっている。そして、あらゆる組織でMVVと称されている「MISSION(社会的使命)」「VISION(目指す姿)」「VALUE(価値観／行動基準)」を定め、パブリックコメントを募集しつつ、ソフトテニスによって、人々の日常生活における豊かさの創出を目指そうと考えている。

記念事業は、以下の6つからなる。(1)記念動画(DVD)の制作(2)記念論稿の編集(3)MVVおよび中期財務計画の公表(4)指導教本の改訂(5)創立100周年シンボルマークの制作(公募し、審査のうえ決定)(6)記念式典・祝賀会の開催(2025(令和7)年6月21日グランドプリンスホテル高輪)。

本稿では、この中から記念動画と記念論稿について述べる。

2. 創立100周年記念動画について

記念動画は、約6分30秒のもので、創始から現在に至る歴史が、原史料の写真や図、そして動画などによって綴られている。ここではその歴史の一端を述べることにする。

よく知られているように、ソフトテニスは1880(明治13)年頃にイギリスからローンテニスが横浜居留地に伝わり、その後体操伝習所教師だったリーランド氏が学生に教えたことを創始とし、1884(明治17)年に日本独自のゴムボールを使用する「軟式庭球」が生まれた。その後、東京高等師範学校(現在の筑波大学)の体操教師であった坪井玄道氏が1890(明治23)年に三田土ゴムにテニスボールの製造を依頼して、「軟式庭球」として普及した。

日本連盟創立の歴史は少し複雑であった。その起源は8大クラブによるリーグ戦をもとに、1922(大正11)年に「東京軟球協会」が設立されたことによる。第1回全日本選手権大会は、1923(大正12)年に東京軟球協会の主催により開催されている。そして、1924(大正13)年に全国組織としての「日本軟球協会」が創立された。

しかし、1928(昭和3)年になると「日本軟球連盟」が創立され、しばらく二つの組織が存在した後、1933(昭和8)年に合

併し、「日本軟式庭球連盟」が創立され、機関誌『庭球』が発行された。さらに1935(昭和10)年には「日本庭球連盟」に改称されている。「日本軟球協会」「日本軟式庭球連盟」「日本庭球連盟」の3回にわたる改称の末、「日本軟式庭球連盟」として大日本体育協会に加盟したのは1939(昭和14)年であった。

日本連盟は、1974(昭和49)年に財団法人化し、1984(昭和59)年に軟式庭球創始100周年事業を挙行、さらに1993(平成5)年に現在のシンボルマークを制定、1999(平成11)年に会員登録制度を開始するなど、軟式庭球そしてソフトテニスを普及発展するための策を講じてきた。

もう一つ、記念動画で強調されているのは、世界普及の歴史であり、第二次世界大戦後、韓国、中華台北(チャイニーズタイペイ)のほか東南アジアに積極的に普及活動を展開してきたことが分かる。1955(昭和30)年に日本、大韓民国(当時)、中華民国(当時)の3ヶ国により「アジア軟式庭球連盟」を創立し、1956(昭和31)年に第1回アジア大会が台北市で開催されている。その後、アメリカ、ハワイ、欧州、アフリカへと普及し、国際的なスポーツへと発展してきたことで、1974(昭和49)年に「アジア軟式庭球連盟」を発展的に解消し、「国際軟式庭球連盟」を創立した。そして、1975年(昭和50)に第1回世界大会がハワイで開催されたのだった。(主催国は日本)

国際的な普及活動の中で、1990(平成2)年に中国、北京で開催された第11回アジア競技大会で公開競技として実施されたのは大きな画期点として認識されるべきだろう。そして、1992(平成4)年には「軟式庭球」から「ソフトテニス」に名称を改めることで国際化をさらに加速化させ、1994(平成6)年広島で開催された第12回アジア競技大会からは正式競技となって現在に至っている。

2025(令和7)年現在、国際連盟には65ヶ国・地域が加盟しており、世界選手権大会、アジア選手権大会、アジア競技大会が開催されている。

3. 記念論稿について

これまで日本連盟として、2004(平成16)年に『連盟創立80周年記念誌』、2014(平成26)年には『90周年記念誌』を作成してきた。100周年にあたり、草創期の複雑な経緯とそれに絡んだ戦前の全日本選手権大会について、史料をもとにその詳細を記すこととする。第二次世界大戦後の1948(昭和23)年に天皇杯が下賜され、第1回天皇杯・全日本選手権大会(皇后杯は1950(昭和25)年から)が開始されているが、第1回全日本選手権大会が1923(大正12)年に開催されてから2026(令和8)年全日本選手権大会はちょうど第100回にあたることも広く認識していただきたい事実である。

このほか記念論稿として、国際委員会を中心にした海外諸国との関係構築や普及活動、そして医科学委員会の活動を振り返り、それらの活動を記録として残す。これらの論稿は、順次、日本連盟のホームページに掲載されることになっている。

すべての スポーツに エールを

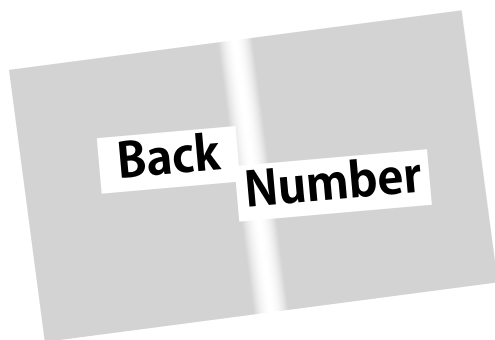
スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ





2024年6月号

【表紙写真】

昨年4月下旬に宮城県・仙台市で開催された「第17回 世界選手権大会日本代表選手予選会」。写真は男女ともに初めての日本代表入りを決めた上岡・丸山ペアと前川・宮前ペアのプレー写真

(写真提供：ベースボール・マガジン社)

【本誌内容】

第17回 世界選手権大会日本代表選手予選会／第31回 全日本シングルスソフトテニス選手権大会／新連載／ソフトテニスの新時代に向けて／全日本アンダー17女子強化合宿 報告／全日本アンダー17男子強化合宿 報告／全日本アンダー20男子強化合宿 報告／支部功労者優良団体紹介 長野県 鹿児島県／地区大会・地方大会／学連ニュース／支部ニュース／Soft Tennis Information 情報コーナー 理事会・専門委員会報告／次号予告／2024年度(令和6年度)大会日程及び開催地一覧



Soft Tennis

7月号

次号予告

HPは

www.jsta.or.jp

メールアドレスは

info@jsta.or.jp

第6回 全日本ミックスダブルス選手権大会

次号は、連盟主催の「第6回 全日本ミックスダブルス選手権大会」をはじめ、連盟共催の「第54回 ハイスchoolジャパンカップ」などたくさんの情報を掲載します。お楽しみに！

広告募集中！

毎月30～80万の
アクセスがある
ホームページです

日本ソフトテニス連盟ホームページ内
機関誌「ソフトテニス」に
広告を掲載してみませんか？

お問合せはこちらまで: kikanshi@jsta.or.jp

2025年6月10日発行

ソフトテニス 第853号(2025年6月号)

発行人 安道 光二

発行所 (公財) 日本ソフトテニス連盟

〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201

電話 03-6417-1654 FAX 03-6417-1664

編集 澄田公哉事務所

デザイン 明宏デザイン



2025年度(令和7年度) 大会日程及び開催地一覧

2025.5.31 現在

	大会名	日程			開催地
主催大会	第 9 回 アジア選手権大会日本代表予選会	2025 年 4 月 26 日	土	～ 2025 年 4 月 27 日	日 宮城県 仙台市
	第32回 全日本シングルス選手権	2025 年 5 月 17 日	土	～ 2025 年 5 月 18 日	日 宮崎県 宮崎市
	第 6 回 全日本ミックスダブルス選手権大会	2025 年 6 月 14 日	土	～ 2025 年 6 月 15 日	日 広島県 広島市、安芸郡 福山市
	男子70回 女子69回 全日本実業団選手権大会	2025 年 7 月 25 日	金	～ 2025 年 7 月 27 日	日 青森県 青森市
	第42回 全日本小学生選手権大会	2025 年 7 月 31 日	木	～ 2025 年 8 月 3 日	日 茨城県 神栖市
	第53回 全日本社会人選手権大会	2025 年 8 月 30 日	土	～ 2025 年 8 月 31 日	日 北海道 苫小牧市、室蘭市 札幌市
	全日本中学生クラブ選手権ブレ大会	2025 年 9 月 13 日	土	～ 2025 年 9 月 15 日	月 千葉県 白子町
	第29回 全日本シニア選手権大会	2025 年 9 月 20 日	土	～ 2025 年 9 月 21 日	日 兵庫県 神戸市 京都府 福知山市、舞鶴市
	第32回 ジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニア選手権大会	2025 年 10 月 18 日	土	～ 2025 年 10 月 19 日	日 広島県 広島市
	第 3 回 STリーグ II	2025 年 10 月 24 日	金	～ 2025 年 10 月 26 日	日 京都府 福知山市
	第32回 全日本クラブ選手権大会	2025 年 10 月 25 日	土	～ 2025 年 10 月 26 日	日 千葉県 白子町
	第80回 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会	2025 年 11 月 6 日	木	～ 2025 年 11 月 8 日	土 東京都 江東区
	第 3 回 STリーグ	2025 年 12 月 11 日	木	～ 2025 年 12 月 14 日	日 栃木県 宇都宮市
	STリーグ プレーオフ	2025 年 12 月 19 日	金	～ 2025 年 12 月 21 日	日 広島県 福山市
	第71回 全日本インドア選手権大会	2026 年 2 月 8 日			日 大阪府 大阪市
共催大会	第54回 ハイスクールジャパンカップ	2025 年 6 月 18 日	水	～ 2025 年 6 月 22 日	日 北海道 札幌市
	西日本シニア選手権大会	2025 年 7 月 5 日	土	～ 2025 年 7 月 6 日	日 和歌山県 和歌山市、白浜町
	第79回 西日本選手権大会	2025 年 7 月 12 日	土	～ 2025 年 7 月 13 日	日 奈良県 明日香村 京都府 宇治市
	第80回 東日本選手権大会	2025 年 7 月 19 日	土	～ 2025 年 7 月 20 日	日 富山県
	全日本高校選手権大会(男子)	2025 年 7 月 24 日	木	～ 2025 年 7 月 27 日	日
	全日本高校選手権大会(女子)	2025 年 7 月 28 日	月	～ 2025 年 7 月 31 日	木
	山口県 宇部市				
	第52回 全日本レディース大会(個人戦)	2025 年 7 月 26 日	土	～ 2025 年 7 月 27 日	日 三重県 四日市市 鈴鹿市 他
	第56回 全国中学校大会	2025 年 8 月 19 日	火	～ 2025 年 8 月 21 日	木 熊本県 熊本市
	第47回 全日本レディース決勝大会(団体戦)	2025 年 8 月 30 日	土	～ 2025 年 8 月 31 日	日 福島県 会津若松市
	2025 全日本学生選手権大会	2025 年 8 月 29 日	金	～ 2025 年 9 月 3 日	水 千葉県 千葉市
	第79回 国民スポーツ大会	2025 年 10 月 3 日	金	～ 2025 年 10 月 6 日	月 滋賀県 長浜市
	日本スポーツマスターズ 2025	2025 年 9 月 20 日	土	～ 2025 年 9 月 21 日	日 愛媛県 今治市
	第 5 回 全日本レディース決勝大会(シニアの部)	2025 年 10 月 16 日	木	～ 2025 年 10 月 17 日	金 大阪府 大阪市
	第20回 ジュニアジャパンカップ (競技者育成プログラムStep4)	2025 年 11 月 21 日	金	～ 2025 年 11 月 24 日	月 宮崎県 宮崎市
	第 6 回 平和カップひろしま国際大会	2026 年 3 月 14 日	土	～ 2026 年 3 月 15 日	日 広島県 広島市
	第37回 都道府県対抗全日本中学生大会	2026 年 3 月 26 日	木	～ 2026 年 3 月 28 日	土 三重県 伊勢市
	第51回 全日本高校選抜大会	2026 年 3 月 28 日	土	～ 2026 年 3 月 30 日	月 愛知県 名古屋市
拠点	第25回 全国小学生大会	2026 年 3 月 29 日	日	～ 2026 年 3 月 31 日	火 千葉県 白子町
その他	第37回 ねんりんピック2025	2025 年 10 月 18 日	土	～ 2025 年 10 月 20 日	月 岐阜県 瑞穂市 大垣市
	第33回 日・韓・中ジュニア交流競技大会	2025 年 8 月 23 日	土	～ 2025 年 8 月 29 日	金 中国 内モンゴル自治区
	第 9 回 アジア選手権大会	2025 年 9 月 13 日	土	～ 2025 年 9 月 23 日	火 韓国 聞慶市

ソフとニニツク

ソフトテニス創始120周年および連盟創立80周年となった2004年、「ソフトテニスの歌」が発表され、CD化も実現しました。タイトルは「Winning Shot～ウィニングショット～」。全国各地の大会会場で聴きたい、爽やかで希望に満ちた歌です。

作詞・作曲者／ Twune 編曲／ audio-Librar

青い空に向けて 白いボールがはずんでる 光の中で
いつもどんな時も テニスコートに立つかぎり 胸が踊るよ

きのうのどことなくやささも 今日戦う勇気に変えよう……！

Ah 勝利をつかむまで
あきらめたくない For My Dream !
さあ！ 風を切って走れ
打ち返すんだ ウィニングショット！

うまいかなくても 前を向いた心なら 悔まないのさ
きっと強くなって 振り抜くラケットに 熱い願いを込めろ

光る汗を流し続けて 明日の夢の扉開け……！

Ah いつも心に太陽
ゆずりたくはない For My Heart !
さあ！ 信じるまま進め
希望に満ちた ウィニングショット！

Ah 翼をひろげよう
世界に羽ばたけ Soft Tennis !
Ah 今ここにある夢
未来を行け！ ウィニングショット！

著作／(財)日本ソフトテニス連盟 製作／しゅくみねっと株式会社



Vocals **Winning Shot**

～ウイニング ショット～

作詞・作曲/Twune
編曲/audio-Library

作曲・作曲/Twune
編曲/audio-library

Intro

A

1. あおいそらにむけててもしろボー ルがたは ず んでな
2. うまくいかなくても まえをむ るがたは ず んでな

ひか りの ない ので
き

い つも どん な き も て テ ニ ス コー ト に た つ か ぎ り
き つ と よ く な っ て ふ り め く ラ ケ ッ ト に あ つ い

む ね が い お ど る よ
ね が い を こ め る き

二 の う の ど せん な が や し げ も て
か ら あ せ を な し け

きょう た か う ゆ う き に か え よ う... !
あす の ゆ め の と び に ら ひ ら け... !

Ah Ah し ょ う り も こ こ ろ に ま い で
い つ も こ こ ろ に ま い で

あ き ら め た く な い For My Drem!
ゆ ず り た く は な い For My Heart!

さあ! か ぜ を き る つ て は し れ
さあ! し ん じ る ま ま す れ

う ち か え す ん だ ウィ ニング ショット!
き ぼ う み ら た ウィ ニング ショット!

D.S. al Fine

Ah つ ば さ を ひ る げ よ う

せ か い に は ば た け Soft Ten nis!

Ah い ま こ こ に あ る ゆ め

み ら い を ゆ け! ウィ ニング ショット!

Ending

10

環境を守る スポーツを守る 未来を守る

TEAM JAPAN!

来たときよりもきれいに！



公益財団法人日本オリンピック委員会
Japanese Olympic Committee